

にいがた 秋の文化財 一斉公開

2026

ガイドブック

令和8年
10月1日(木)～11月30日(月)

にいがた秋の文化財一斉公開2026ガイドブック
2026(令和8)年9月発行

発行：新潟県観光文化スポーツ部文化課
〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
TEL 025-280-5619

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/bunka/>

https://n-story.jp/bunkasai/event_category/cate_cultural/



にいがた秋の文化財一斉公開 検索



正誤表

No.	事業名	項目	誤	正
11	県指定有形文化財「市島家住宅」 ～旧豪農・市島家の屋敷～	問い合わせ先	問い合わせ先：新発田市観光振興課 電話番号：254-28-9960	問い合わせ先：市島邸 電話番号：0254-32-2555
29	国登録有形文化財「蔵春閣」 ～大実業家・大倉喜八郎の迎賓館～	事業内容説明文	新発田市出身の大実業家・大倉喜八郎が1912（明治45）年に東京・向島に建設した迎賓館で、国内外問わず、財政界の要人をもてなしました。（公財）大倉文化財団からの寄贈を受け、2023（令和5）年4月に東公園内に移築オープンしました。	新発田市出身の大実業家・大倉喜八郎が明治45年に東京・向島に建設した迎賓館で、国内外問わず、政財界の要人をもてなしました。建物の特徴は、和風の外観に、椅子やシャンデリアのある洋風の内装という絢爛豪華な和洋折衷の木造建築です。館内では、新発田の銘菓とドリンクを堪能できるカフェもご利用いただけます。ぜひお越しください。
52	令和8年度秋季企画展「新発田藩の水害と地震」	タイトル	令和8年度秋季企画展「新発田藩の水害と地震」	令和8年度秋季企画展「地震と水害の歴史」
		会期	10月3日（土）～12月27（日）	10月3日（土）～12月20日（日）

■目次

・文化財とは？	2
・特集：「ユネスコ無形文化遺産」	3
・特集：「文化課サイトご紹介」	6
・特集：「紅葉×文化財」	7
・特集：「登録有形文化財制度30周年」	11
・にいがた秋の文化財一斉公開2026公開事業情報	15
・巻末コラム	38

■凡例



※文化財の指定・選定・登録状況は、2026（令和8）年9月4日時点の情報に基づいています。

■文化財見学のマナー

文化財は、地域の歴史や文化を伝える大切な財産です。今回の文化財一斉公開では、文化財の所有者や管理者の皆様のご厚意で、特別に公開いただいている文化財が数多くあります。

文化財を大切に守り、後世に残していくためにも、見学する際は、下記のマナーを守っていただけるよう、御協力をお願いします。

- ・文化財を汚したり、傷つけたりないようにしましょう。
- ・「立入禁止」、「撮影禁止」など、公開場所の指示に従って見学しましょう。
- ・周りの人の迷惑にならないよう、静かに見学しましょう。
- ・文化財を火災から守るため、喫煙や火気の扱いはないようにしましょう。
- ・ごみは必ず持ち帰りましょう。

ガイドの見方



67 講演会「青田遺跡の調査が残したもの」

青田遺跡は、新発田市に所在する縄文時代晩期の遺跡で、出土品は県有形文化財に指定されています。本事業は、10月4日（日）に発掘調査を担当した荒川隆史（新潟県埋蔵文化財センター）を講師として、講演会「青田遺跡の調査が残したもの」を開催します。

期 10月4日（日）
講演会「青田遺跡の調査が残したもの」
※出土品公開は常設展示室にて通年
講演会 13:50～15:20
常設展示室 9:00～17:00
休 12月29日～1月3日
場 新潟県埋蔵文化財センター
所 新潟市秋葉区金津93番地1

77台 無料
新発田市埋蔵文化財センター 普及・資料課
0250-25-3981
会場80人（当日先着順）
オンライン90人（事前申し込み必要）
新発田市埋蔵文化財センター 普及・資料課
7月13日（月）～10月1日（木）
0250-25-3981または公式HPより申込



青田遺跡出土土器

施設基本情報

期 公開期日 開 公開時間 休 休館日 展 展示施設 所 所在地 P 駐車場
Y 入館料 問 問い合わせ先 ☎ 電話番号 定 定員 申 申込期間

文化財とは？

文化財は、日本の長い歴史の中で生まれ、育まれ、私たちに地域の成り立ちや歴史、文化を伝えてくれる大切な宝物です。

皆様の身近にある神社や寺院、民家などの建物、仏像、絵画、古文書のほか、工芸技術、伝統的な行事や祭り、史跡や遺跡、貴重な動植物や鉱物、歴史的な集落や町並みなど、これらすべてが文化財です。

文化財にはどんな種類があるの？

文化財を守り、活かすことで、国内外の文化の向上に役立てていくため、国は文化財保護法（1950(昭和25)年制定）という法律を定め、文化財を以下の6つに分類して保護しています。

このほか、文化財保護法では「文化財の保存技術」（文化財の保存に必要な材料の製作や修理・修復の技術など）や、「埋蔵文化財」（地下に埋もれている文化財）も保護しています。

有形文化財

建造物・絵画・彫刻・工芸品・書跡・古文書・考古資料など



十日町市博物館提供

国宝

笹山遺跡出土深鉢土器（十日町市）

無形文化財

演劇・音楽・工芸技術など



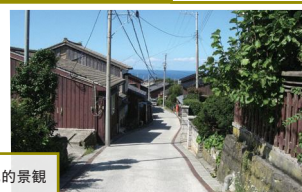
小千谷市提供

ユネスコ無形文化遺産
重要無形文化財

おぢや ちぢみ
小千谷縮の雪さらし（小千谷市）

文化的景観

人々の生活や生業、風土により形成された地区や風景



重要文化的景観

さど あいかわ
佐渡相川の鉱山と鉱山町の文化的景観（佐渡市）

記念物

（史跡・名勝・天然記念物）
遺跡・名勝地、動物・植物・地質鉱物など



ユネスコ世界文化遺産
史跡

どうゆう わりと
佐渡金銀山遺跡 道遊の割戸（佐渡市）

民俗文化財

風俗慣習・民俗芸能、これらの衣装・道具など



ユネスコ無形文化遺産
重要無形民俗文化財

あやごまい
綾子舞（柏崎市）

伝統的建造物群

城下町、宿場町、門前町などの周囲の環境と一体となった歴史的な集落や町並みなど



重要伝統的
建造物群保存地区

しゅくねぎ
佐渡市宿根木伝統的建造物群保存地区（佐渡市）

ユネスコ無形文化遺産を 観に行こう！

ユネスコ無形文化遺産は、形のない慣習・芸能・技術などを守り継ぐための国際的な保護制度で、グローバル化等により無形文化遺産が衰退や消滅の危機にあるとの認識から、2003年に、無形文化遺産保護条約が採択されました。日本ではこれまでに23件が代表一覧表に記載（以下、登録）されています。ここでは県内のユネスコ無形文化遺産を紹介します！

祝登録

山・鉦・屋台行事

「山・鉦・屋台行事(やま・ほこ・やたいぎょうじ)」は、地域の安全や豊穡を願い、人々が一体となって行う、各地域の文化の粋をこらした華やかな飾り付けを特徴とする「山・鉦・屋台」の巡行を中心とした祭礼行事で、「2016(平成28)年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。」「京都祇園祭の山鉦行事」など国指定重要無形民俗文化財37件で構成されています。

2018(平成30)年に国の重要無形民俗文化財に指定され、2025(令和7)年12月にユネスコ無形文化遺産に登録された村上市の「村上祭の屋台行事」は、旧村上城下の総鎮守・西奈彌(せなみ)羽黒神社で江戸時代から続く祭礼で、神輿巡行に合わせて19台の屋台等が旧城下を巡行します。毎年7月6・7日に開催されています。



村上祭のしゃぎり屋台

期 通年
🕒 9:00 ~ 16:30
休 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始
展 村上市郷土資料館
所 村上市三之町7番9号

P 30台(村上市郷土資料館駐車場)
¥ 一般 750(600)円
小中高生 350(300)円
*()内は団体料金(20名以上)
*村上市郷土資料館・若林家住宅・村上歴史文化館の共通券

問 村上市郷土資料館
📞 0254-52-1347

関連サイトは
こちら↓



1

国指定
重要無形民俗文化財

村上市

国指定重要無形民俗文化財 村上祭の屋台行事の 「しゃぎり屋台」公開

毎年7月6日・7日に開催される村上祭(ユネスコ無形文化遺産・重要無形民俗文化財「村上祭の屋台行事」)で曳き出される「しゃぎり屋台」の実物3台を村上市郷土資料館内で見ることができます。

風流踊り

「風流踊り(ふうりゅうおどり)」は、華やかな、人目を惹く、という「風流」の精神を体現し、衣裳や持ちものに趣向をこらして、歌や、笛・太鼓・鉦(かね)などの囃子に合わせて踊る民俗芸能です。既に登録されていた「チャッキラコ」と国の重要無形民俗文化財に指定されている日本各地の伝統的な盆踊りや念仏踊をグループ化した41件が2022(令和4)年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。

新潟県では柏崎市の「綾子舞」と魚沼市(旧堀之内町)の「大の阪」が登録されています。

「綾子舞」は柏崎市女谷に約500年前から伝わる民俗芸能で、小歌踊、囃子舞、狂言で構成されています。毎年9月の第2日曜日に現地公開が行われています。1976(昭和51)年に国の重要無形民俗文化財に指定されています。

「大の阪」は魚沼市(旧堀之内町)に伝わる盆踊で、毎年8月14日から16日の3日間、八幡宮境内に櫓を建て、その周りで踊られます。1998(平成10)年に国の重要無形民俗文化財に指定されています。



綾子舞会館

期 通年
🕒 9:30 ~ 16:00
休 水曜日・年末年始
展 綾子舞会館
所 柏崎市大字女谷4529番地
P 20台
¥ 無料
問 綾子舞会館
📞 0257-29-3811

国指定
重要無形民俗文化財

柏崎市

2 綾子舞会館

綾子舞の伝統と心を伝える拠点として建設された、庄屋風の建物です。ユネスコ無形文化遺産に登録されている綾子舞の書物や衣装、小道具などを展示し、伝承500年の歴史を感じることができる施設です。解説も行いますので、解説をご希望の方は事前にご連絡ください。

関連サイトは
こちら→



小千谷縮・越後上布

「小千谷縮・越後上布」は、主に小千谷から魚沼地方で生産される麻織物です。この中で「しほ」を加えたものが小千谷縮、平織のものが越後上布と呼ばれています。「小千谷縮・越後上布」は1955(昭和30)年に国の重要無形文化財に指定され、2009(平成21)年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。

3 国指定重要無形文化財の
技の逸品「小千谷縮」

国指定
重要無形文化財

小千谷市

国指定重要無形文化財「小千谷縮・越後上布」の文化財に指定された技術で製作された反物を期間限定で公開します。またその製作用具もあわせて展示します。小千谷の近世・近代におけるまちの隆盛の原動力となった小千谷縮について一緒に学びましょう！

期 10月17日(土)~11月15日(日) 🕒 9:00 ~ 22:00
休 第2・4火曜日<10月27日(火)、11月10日(火)>
展 小千谷市ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。博アンカー
所 小千谷市本町1丁目13番35号
P 120台 ¥ 無料
問 小千谷市ひと・まち・文化共創拠点
ホントカ。文化財係
📞 0258-82-2724



国指定重要無形文化財の技の逸品「小千谷縮」



鈴木牧之記念館

4 鈴木牧之記念館
常設展示

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

南魚沼市

鈴木牧之の『北越雪譜』のほか、出版のため江戸の文人・滝沢馬琴や山東京山とやり取りした資料など、貴重な文化財を展示します。また国指定重要無形文化財である越後上布の製作工程の道具や反物も併せて御覧いただけます。

期 通年
🕒 9:00~17:00
(入館は16:30まで)
休 火曜日
展 鈴木牧之記念館
所 南魚沼市塩沢1112-2
P 50台(大型は6台)

¥ 一般 500(400)円
小・中高校生 250(200)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 鈴木牧之記念館
📞 025-782-9860(FAXも同じ)

関連サイトは
こちら→



伝統的・酒造り

「伝統的・酒造り」は杜氏・蔵人等がこうじ菌を用い、長年の経験に基づき築き上げてきた酒造り技術です。500年以上前に原型が確立したといわれています。日本各地においてそれぞれの気候風土に応じて発展し、日本酒、焼酎、泡盛、みりんなどの製造に受け継がれてきました。2021(令和3)年、国の登録無形文化財に登録され、2024(令和6)年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。

5 新潟大学日本酒学センター

国登録
無形文化財

新潟市

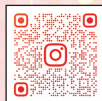
日本酒学センターは、新潟大学が設置する日本酒の総合研究拠点で、日本酒に関する多岐にわたる領域の研究を、「醸造」、「社会・文化」、「健康」の3つのユニットを設置して研究を進めています。教育・研究・地域連携を通じて日本酒文化の発展を目指しています。展示スペースでは日本酒に関する展示を自由に見学できます。

期 月～金 9:00～17:00 休 土日、祝日
展 産学地域連携棟 日本酒学センター展示室
所 新潟市西区五十嵐2の町8050番地(新潟大学五十嵐キャンパス内)

¥ 無料
問 新潟大学日本酒学センター
☎ 025-262-7695



日本酒学センター 展示スペース



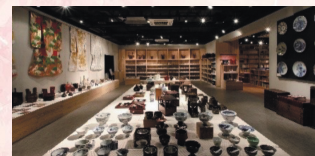
関連サイトは
こちら ➡

6 蔵での醸造工程見学と 日本酒文化にふれる蔵見学

国登録
無形文化財

新発田市

菊水日本酒文化研究所内を菊水の社員がご案内いたします。研究所には蔵人が五感を研ぎ澄ませて丁寧な酒造りを行う節五郎蔵と、古くから伝わる酒器や文庫など3万点もの収蔵品を揃える文化資料室をご覧ください。



日本酒の奥深さや面白さを発見できる菊水日本酒文化研究所

期 通年 10:30～15:30
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
展 節五郎蔵・菊水日本酒文化研究所
所 菊水酒造株式会社(新発田市島湯750)
P あり

¥ 二十歳以上 500円、二十歳未満 無料
問 菊水酒造お客様相談室
☎ 0120-23-0101(受付時間:平日10時～17時。土日祝お盆年末年始を除く)
申 菊水酒造株式会社 KIKUSUI蔵GARDEN
実施日の前日16:00まで
公式サイトより申してください。



関連サイトは
こちら ↑

7 吉乃川 酒ミュージアム「醸蔵」

国登録
無形文化財

有形文化財

長岡市

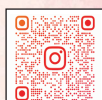
1548(天文17)年創業の吉乃川敷地内にある「吉乃川 酒ミュージアム 醸蔵」は、国登録有形文化財の倉庫「常倉」を活用した施設です。大正時代に建設された築約100年の建物や特徴的なトラス工法を間近に見学できるほか、展示や映像を通して吉乃川の歴史や酒造りを学べます。SAKEバーや売店も併設し、日本酒文化を気軽に楽しめます。

期 通年 9:30～16:30
休 火曜日(火曜が祝日の場合は翌日)・年末年始
展 吉乃川 酒ミュージアム「醸蔵」
所 長岡市摂田屋4-8-12(吉乃川敷地内)
P 40台 ※醸蔵向かいの「市営摂田屋駐車場」をご利用ください。(9:00～17:00)

¥ 無料 ※試飲等は有料
問 吉乃川コミュニケーション株式会社
☎ 0258-77-9910
定 予約不要 ※ただし、10名以上でいらっしゃる際はご予約ください。
申 吉乃川コミュニケーション株式会社
info-johgura@yoshi1548.jp



醸蔵の展示



関連サイトは
こちら ↑

8 坂口記念館

国登録
無形文化財

上越市

坂口記念館は、応用微生物学の世界的権威で「酒博士」として知られる坂口謹一郎博士の業績や、伝統的な酒造り道具の展示をはじめ酒造り唄の紹介など、酒造り文化に触れることができる施設です。春には博士が愛した約100種の雪椿が咲き誇ります。



伝統的な酒造り道具を展示

期 通年 10:00～16:00
休 月曜日(月曜祝日の場合は翌日)、休日の翌日、12月28日から翌年1月4日まで、
12月から2月までは冬期休館の期間があります。詳細は坂口記念館ホームページでご確認ください。
展 坂口記念館 所 上越市頸城区鶴ノ木148番地 P 有

¥ 中学生以上 310(230)円
中学生以下 無料 *()内は団体料金(15名以上)
問 坂口記念館 ☎ 025-530-3100



関連サイトは
こちら ↑

～にいがた文化の情報発信サイトのご案内～

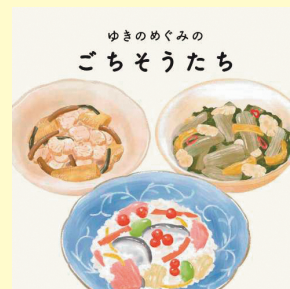
佐渡島の金山

「佐渡の金山」は2024(令和6)年7月27日に世界文化遺産に登録され、今年登録から2周年を迎えました。こちらのサイトでは、佐渡島の金山の世界的に認められた価値を紹介しています。キッズページでは、佐渡島の金山を分かりやすく楽しく学べますので、ぜひご覧ください。



新潟文化物語

新潟の過去と未来を繋ぎ、県の文化の魅力を発信するポータルサイトです。文化に関する特集記事やイベント情報がご覧になれます。2026(令和8)年3月には、「新潟の食文化」ページを新設しました。



NIIGATA Culture Tourism

伝統芸能・食・文化財など、その地域に根付く文化を体感する観光(文化観光)を「NIIGATA Culture Tourism(ニイガタ カルチャー ツーリズム)」と名付け、新たな旅をご提案しています。100ページの大ボリュームで旅雑誌のようなガイドブックや動画をご覧いただけます。



特集「紅葉×文化財」

文化財一斉公開は、紅葉の見頃を迎える10月から11月にかけて開催します。本特集では、紅葉の綺麗な庭園や紅葉も楽しめる文化財を特集します。文化財を楽しむついでに紅葉を眺めるのもよし。紅葉を楽しむついでに文化財を知るのもよし。こちらの特集で取り上げる文化財を巡って新潟の秋を楽しみませんか？

9

国指定重要文化財「渡辺家住宅」&「佐藤家住宅」&県指定有形文化財「津野家住宅」特別公開ツアー

関川村



通常非公開の佐藤家住宅

国指定 重要文化財

県指定 有形文化財

渡邊邸と佐藤邸の2つの国指定重要文化財と県指定文化財の津野邸が観覧できるツアーを企画しました。渡邊邸は一般公開されていますが、佐藤邸と津野邸は通常非公開ですので、この機会にぜひご覧ください。

期 10月11日(日)

時 ①10:00～ ②13:30～

展 渡邊邸、佐藤邸、津野邸

所 岩船郡関川村大字下関904番地ほか

P 駐車場はありませんので、渡邊邸の向かいにある関川村役場駐車場をご利用ください。

Y 一般 800円
高校・大学生 800円
中学生以下 350円

問 国指定重要文化財渡邊邸
0254-64-1002

定 各回25人(合計50人)
申 国指定重要文化財渡邊邸
9月15日(火)
～10月10日(土)
0254-64-1002



関連サイトはこちら



五十公野御茶屋

10 国指定名勝「五十公野御茶屋庭園」公開

国指定 名勝

新発田市

五十公野御茶屋は新発田藩主の別邸です。江戸幕府の茶道方で遠州流の茶人縣宗知を招き築庭し、別邸を茶寮としました。建物の中に入ることができます。

期 4月1日(水)～11月30日(月)

時 9:00～16:30

休 月曜日(祝日の場合翌日)、12月～3月は冬季閉鎖

展 五十公野御茶屋庭園

所 新発田市五十公野字熊ノ沢4926番地

P 20台

Y 無料

問 新発田市教育委員会文化行政課

0254-22-9534



関連サイトはこちら

11

県指定有形文化財「市島家住宅」～旧豪農・市島家の屋敷～

県指定 有形文化財

新発田市

江戸時代初期から続く、新潟県内でも有数の大地主の一つである市島家が建てた大邸宅。明治初期造営の600余坪を有する風格ある住宅と、水池を配した6,000余坪の広大な回遊式庭園を併せて持つ。

期 通年 時 10:00～16:00 ※最終受付15:30

休 水曜日(祝日の場合翌日)、12月29日～1月3日

展 市島邸 所 新発田市天王1563番地

P 30台

Y 一般 630(560)円
小・中学生 320(270)円
※小学生未満は無料
*()内は団体料金(20名以上)

問 新発田市観光振興課 0254-28-9960



市島家住宅

関連サイトはこちら



浄専寺庭園

12 県指定名勝「浄専寺庭園」の公開

県指定 名勝

新潟市

文政年間(1818～1831)に三条出身の庭師、通称「猫」と呼ばれた「美石」が作庭した「枯山水庭園」を公開します。

期 10月22日(木) 時 10:00～16:00

展 真宗大谷派 浄専寺 所 新潟市西蒲区石瀬3743

P 15台
Y 無料

問 真宗大谷派 浄専寺
0256-82-2175

13

新潟市指定有形文化財「復元 澤将監の館 母屋・土蔵・表門」の公開

市町村指定 有形文化財

新潟市

新潟市中之口地区にある「澤将監の館」は母屋・土蔵・表門が新潟市の有形文化財に指定されています。また、隣接する資料館では、川中島合戦などで活躍した澤家に武田信玄・勝頼親子が送った感状なども展示しています。

期 通年 時 9:00～16:30

休 月曜、祝祭日の翌日

展 澤将監の館

所 新潟市西蒲区打越甲434番地

P 10台

Y 一般 520(390)円*()内は団体料金(20名以上)
高校生 260(130)円
中学生以下 無料

問 中之口先人館
025-375-1112



復元 澤将監の館 母屋



旧齋藤氏別邸庭園

14 国指定名勝「旧齋藤氏別邸庭園」の公開

国指定 名勝

新潟市

明治期から昭和初期にかけての新潟の三大財閥、齋藤家の別邸。砂丘地形を巧みに活かした回遊式の庭園は、東京を中心に活躍した二代松本幾次郎とその弟の亀吉の作庭。開放的な建物とともに当時の湊町新潟の繁栄ぶりを物語る文化遺産です。

期 通年 時 9:30～18:00(4月～9月) 9:30～17:00(10月～3月)

休 月曜日(祝日の場合火曜日)、祝休日の翌日、12月29日～1月3日

展 旧齋藤家別邸

所 新潟市中央区西大畑町576

P 20台(市美術館第2駐車場)

Y 一般 300(240)円
小中学生 100(80)円
*()内は団体料金(20名以上)

問 旧齋藤家別邸
025-210-8350



関連サイトはこちら

15

国指定名勝「白山公園」の公開

国指定 名勝

新潟市

日本で最初の都市公園の一つで、日本の都市公園100選にも選ばれています。池、築山、花木を配したオランダ風の回遊式庭園のほか、6つの空中庭園とそれらを結ぶ空中回廊が整備され、信濃川へも歩いて行けます。

期 通年 時 24時間

休 なし

展 白山公園

所 新潟市中央区一番堀通町1-2

P 601台 白山公園駐車場A,B,C,D(有料)

Y 無料

問 中央区役所建設課

025-223-7403

関連サイトはこちら



白山公園ひょうたん池

16

日本遺産『「なんだ、コレは！」信濃川流域の火焔型土器と雪国の文化』三条市構成文化財公開①

三条市

県指定 天然記念物

市町村指定 名勝

日本遺産

紅葉の時期に日本遺産『「なんだ、コレは！」信濃川流域の火焔型土器と雪国の文化』の構成文化財である八木ヶ鼻、長野遺跡、吉野屋遺跡、赤松遺跡を巡ってみませんか。

期 通年(積雪期をのぞく) 時 常時

展 八木ヶ鼻/長野遺跡/吉野屋遺跡/赤松遺跡

所 三条市北五百川地内/長野地内/吉野屋地内/大谷地地内

HP https://www.kaen-heritage.com/doki/sites-list/

P 9台(八木ヶ鼻のみ)その他なし
※待避所等をご利用ください
問 三条市市民部生涯学習課文化財係
0256-46-5205



関連サイトはこちら

17

秋の西脇邸 建物内部限定特別公開

国登録 有形文化財

小千谷市

1770(明和7)年建築、登録有形文化財「旧西脇家住宅主屋」、1918(大正7)年建築、登録有形文化財「旧西脇家住宅離座敷」。現在この2棟の建物内部は一般公開されていません。5日間に限り、時間・人数を限定して建物内部の特別公開をいたします。離れ座敷から庭園を眺めながら、ゆっくりお抹茶をお楽しみください。

期 10月11.12.18.19.25日 時 13:00～14:00

休 毎週火・水・木曜日

展 小千谷豪商の館 西脇邸

所 小千谷市本町2丁目7番6号

P 30台 大型2台含む
Y 特別公開に限り
お抹茶付き1名1300円
問 小千谷産業株式会社
0258-82-3000

定 1回 10人
申 小千谷産業株式会社
催行日の1週間前まで
0258-82-3000



離れ座敷からの紅葉



関連サイトはこちら

18 美人林

日本遺産

十日町市

多雪地帯には低標高であってもブナ林があり、古くから薪炭として利用されてきました。美人林は、大正時代に一度伐採されたブナの木々が再び一斉に伸びた二次林で、秋には黄色やオレンジに染まる葉が絵画のような美しい空間を作り出します。

期 通年※冬期間は堺山入口から美人林までの区間が通行止めとなります。
入 なし **休** なし
展 美人林 **所** 十日町市松之山松口



美人林

関連サイトは
こちら →



清津峡

19 国指定名勝及び天然記念物「清津峡」

国指定
名勝及び天然記念物

日本遺産

十日町市

巨大な岩壁を形成するひん岩の柱状節理の浸食谷と美しい清流の清津川がつくる見事な峡谷です。景観を鑑賞できるトンネルからは秋は紅葉と谷川が織り成す絶景を楽しむことができます。

期 通年※冬期間は、積雪状況により、休坑または時間短縮をする場合があります。
入 3月～11月(8:30～17:00、12月～2月(冬期間):9:00～16:00)
展 清津峡 **所** 十日町市小出突

期 通年※冬期間は、積雪状況により、休坑または時間短縮をする場合があります。
入 3月～11月(8:30～17:00、12月～2月(冬期間):9:00～16:00)
展 清津峡 **所** 十日町市小出突

期 通年※冬期間は、積雪状況により、休坑または時間短縮をする場合があります。
入 3月～11月(8:30～17:00、12月～2月(冬期間):9:00～16:00)
展 清津峡 **所** 十日町市小出突

関連サイトは
こちら ↑



20 歴史の道「八十里越」現地解説

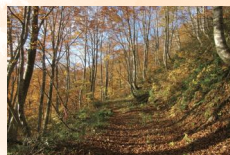
文化庁選定
歴史の道百選

魚沼市

魚沼市大白川に所在の歴史の道「八十里越」道中を歩きながら現地解説します。

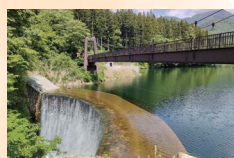
期 10月25日(日)
入 8:30～15:00
展 歴史の道「八十里越」
所 魚沼市大白川浅草山

期 10月25日(日)
入 8:30～15:00
展 歴史の道「八十里越」
所 魚沼市大白川浅草山



明治新道

関連サイトは
こちら →



大源太川第1号砂防堰堤

21 国登録有形文化財「大源太川第1号砂防堰堤」

国登録
有形文化財

湯沢町

1939(昭和14)年に完成した国内最初期の美しいアーチ式砂防堰堤で、近代土木技術を表す構造物のひとつです。景勝地大源太キャニオンの一部になっていて積雪期以外は自由にご覧いただけます。

期 通年(積雪期を除く)
入 普通車25台(うち、身障者用1台)、バス4台
展 大源太川第1号砂防堰堤
所 南魚沼郡湯沢町大字土樽字向原

期 通年(積雪期を除く)
入 普通車25台(うち、身障者用1台)、バス4台
展 大源太川第1号砂防堰堤
所 南魚沼郡湯沢町大字土樽字向原

期 通年(積雪期を除く)
入 普通車25台(うち、身障者用1台)、バス4台
展 大源太川第1号砂防堰堤
所 南魚沼郡湯沢町大字土樽字向原

22 柏崎市指定史跡「秋幸苑と行在所」

市町村指定
史跡

柏崎市

飯塚邸はこの地域の大地主として地域経営に貢献し、経済界及び政界において活躍した家柄です。終戦後の1947(昭和22)年10月、飯塚家は昭和天皇の全国御巡幸の際の行在所となりました。その後、庭園は「秋幸苑」の名を天皇陛下から賜り、1973(昭和48)年には「秋幸苑と行在所」が柏崎市史跡として文化財指定を受けました。2001(平成13)年に、第14代当主飯塚知義氏から市へ寄贈され、一般公開されています。

期 4月1日～11月30日 ※臨時休館する場合があります。
入 9:00～17:00 **休** 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
展 柏崎市史跡 飯塚邸 **所** 柏崎市大字新道5212-4
期 4月1日～11月30日 ※臨時休館する場合があります。
入 9:00～17:00 **休** 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)
展 柏崎市史跡 飯塚邸 **所** 柏崎市大字新道5212-4



飯塚邸

関連サイトは
こちら →



23 上越市指定有形文化財「林富永邸」

市町村指定
有形文化財

上越市

林富永邸は築142年の豪農の館で、茅葺き屋根の主屋では豪快な梁や書院造りの座敷、庭園では一面の杉苔や自然を取り入れた借景などが見どころ。カフェ利用時の見学以外に上越名家一斉公開では、説明ガイド付きで見学できます。

期 カフェ利用時の公開 金・土・日・祝日 11:00～17:00 **休** 冬季(12月～3月)、月～木曜日
 秋の一般公開(上越名家一斉公開) 11月7日～8日 10:00～15:00
展 林富永邸(上越市指定文化財)、CAFE HAYASHI **所** 上越市三和区神田2245-24
期 カフェ利用時の公開 敷地内に約15台、秋の一般公開(上越名家一斉公開) 臨時無料駐車場に約20台
期 カフェ利用時は無料、秋の一般公開では維持協力金として 一般 500円、高校生以下 無料
期 林富永邸・CAFE HAYASHI **期** 025-532-2602



入口杉並木(左)、苔庭の見えるカフェ客席(右)



関連サイトは
こちら ↑



瀧本家住宅離れ(懷徳亭)

24 上越名家一斉公開－秋の公開－、瀧本邸一般公開

国登録
有形文化財

上越市

「懷徳亭」は、知命堂病院創設者の瀧尾玄弘氏が、自宅の離れとして1913(大正2年)に建てたものです。瀧本邸は主屋の玄関の奥に進むと、宮大工による総檜の書院造の離れ「懷徳亭」や上越市を代表する池泉回遊式庭園を鑑賞できます。広く静寂な苔庭の中には、当時使用されていたお茶室もあります。

期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日) 10:00-15:00
 一般公開 第4日曜日 10:00-16:00
期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日) 10:00-15:00
 一般公開 第4日曜日 10:00-16:00
期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日) 10:00-15:00
 一般公開 第4日曜日 10:00-16:00

期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日) 10:00-15:00
 一般公開 第4日曜日 10:00-16:00
期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日) 10:00-15:00
 一般公開 第4日曜日 10:00-16:00

関連サイトは
こちら →



25 上越名家一斉公開－秋の公開－、白田邸一般公開

国登録
有形文化財

上越市

白田邸は明治天皇御小休座敷「玉座の間」が移築されており、豪華な襖絵や欄間も見どころです。庭を一望できる入側の柱の間が5間あり、全国でも10例に残っていない貴重な造りと言われています。

期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日)10:00-15:00
 一般公開 10月23日 13:00-16:00
期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日)10:00-15:00
 一般公開 10月23日 13:00-16:00
期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日)10:00-15:00
 一般公開 10月23日 13:00-16:00

期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日)10:00-15:00
 一般公開 10月23日 13:00-16:00
期 上越名家一斉公開 11月7日(土)、8日(日)10:00-15:00
 一般公開 10月23日 13:00-16:00

関連サイトは
こちら →



保阪邸主屋

26 上越名家一斉公開－秋の公開－、保阪邸一般公開

国登録
有形文化財

上越市

離れの寺院風玄関と主屋の数寄屋造が対称的な豪農の邸宅。どちらも内部には繊細な装飾が数多く施されています。美術品収集家でもあった保阪家の持ち物も見どころです。

期 11月7日(土)、8日(日)
入 10:00-15:00
期 11月7日(土)、8日(日)
入 10:00-15:00
期 11月7日(土)、8日(日)
入 10:00-15:00

期 11月7日(土)、8日(日)
入 10:00-15:00
期 11月7日(土)、8日(日)
入 10:00-15:00

関連サイトは
こちら →



27 国指定史跡「観音平古墳群」の黄葉ツアー

国指定
史跡

妙高市

国指定史跡のひとつ「観音平古墳群」は、古墳時代前期初頭から中期の古墳群と考えられています。この散策会では、木々が黄色に色づく秋の古墳群を、妻太歴史の里ガイドの会とともに歩きます。

期 11月14日(土)
入 9:00～12:00
期 11月14日(土)
入 9:00～12:00
期 11月14日(土)
入 9:00～12:00

期 11月14日(土)
入 9:00～12:00
期 11月14日(土)
入 9:00～12:00

期 11月14日(土)
入 9:00～12:00
期 11月14日(土)
入 9:00～12:00



秋の観音平古墳群

関連サイトは
こちら →



特集「登録有形文化財（建造物）制度創設30周年」

登録有形文化財の制度は1996（平成8）年に創設されました。この制度は国土開発や都市計画の進展等により、社会的評価を受けないまま消滅の危機に晒されている多種多様な大量の近代等の文化財建造物を後世に幅広く継承していくために創設されたものです。東京タワーや大阪の通天閣も登録されています。

新潟県では、2026（令和8）年8月時点で全国で5番目に多い582件の建物が登録有形文化財に登録されています。実は皆さんの身近な建物が登録されていることも珍しくありません。中には登録文化財の中から国や県、市町村の文化財に指定されることも…！この機会に皆さんも近くにある登録有形文化財を訪れてみませんか？

一斉公開期間中の
10月6日は
10(トウ)6(ロク)の
語呂合わせで
「登録の日」!

28 国登録有形文化財「料亭南都屋」で 中条の伝統料理をお楽しみください!

胎内市

国登録 有形文化財

料亭南都屋は、江戸末期より営まれている老舗料亭で、現在の建物は1929（昭和4）年に造られたものです。旧中条宿の花街文化を今に伝え、書家の會津八一も頻繁に訪れた歴史ある料亭で旬の地物食材を使った中条の伝統料理をお楽しみください。

期 通年
🕒 11:30 ~ 14:00 17:00 ~ 22:00
休 月曜及び不定休
展 料亭南都屋
所 胎内市本町4-18
P 8台
Y お食事代は、料亭南都屋ホームページをご覧ください
問 料亭南都屋 **📞** 0254-43-2016
申 料亭南都屋
すべて予約制です。お食事の2日前までにお申し込みください。
0254-43-2016



料亭南都屋

関連サイトは
こちら →



29 国登録有形文化財「蔵春閣」 ～大実業家・大倉喜八郎の迎賓館～

新発田市

国登録 有形文化財

新発田市出身の大実業家・大倉喜八郎が1912（明治45）年に東京・向島に建設した迎賓館で、国内外問わず、政財界の要人をもてなしました。（公財）大倉文化財団からの寄贈を受け、2023（令和5）年4月に東公園内に移築オープンしました。

期 通年
🕒 9:00 ~ 16:00
休 木曜日（祝日の場合翌日）、12月29日～1月3日
展 蔵春閣
所 新発田市諏訪町1丁目9番20号
P イクネスしばた第2・第3駐車場（計145台）又は民間駐車場

Y 一般 500(450)円
中学生以下 400(350)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 新発田市観光振興課
📞 0254-28-9960



関連サイトは
こちら ↑

30 国登録有形文化財 「瓢亭」の公開

国登録
有形文化財

新潟市

1894（明治27）年創業の料理屋です。清元や小唄の師匠として古町芸技を支えた方の住宅兼稽古場を改修し、利用しております。二階の三部屋はそれぞれ真・行・草の異なる特徴的な意匠となっております。昭和天皇秋の行幸の際にもお出しした名物の蒲焼を、古町花街の風情が色濃く残る数寄屋造りの建物で、存分にお楽しみください。

期 期間中 ※予約制、食事をした方のみ
🕒 ランチ11:30 ~ 15:00、ディナー 17:00 ~ 21:00
休 火曜日 ※まれに連休あり
展 瓢亭 **所** 新潟市中央区古町通8番町1448番地2
Y お食事代は瓢亭ホームページをご覧ください
P なし ※周辺の有料駐車場をお使いください
問 瓢亭 **📞** 025-223-0861

関連サイトは
こちら →



瓢亭外観



31 国登録有形文化財 「鍋茶屋」の公開

国登録
有形文化財

新潟市

江戸末期1846（弘化3）年に創業の老舗料亭。1908（明治41）年の新潟大火で全焼するも1910（明治43）年に再建し今も料亭として営業を続ける有形文化財。座敷ごとに意匠を凝らした床の間の造りは一見の価値あり。母屋の他に1937（昭和12）年増築の北側木造3階部分の200畳大広間は全国でも珍しい。完全予約制、料理内容及び料金はHPをご覧ください。

期 完全予約制 ※食事をした方のみ
休 月曜日
展 料亭鍋茶屋
所 新潟市中央区東堀通8番町1420番地
P 東堀8 タキザワガレージ

問 鍋茶屋
📞 025-222-6131
(平日11時～17時対応)



料亭鍋茶屋

関連サイトは
こちら →



32 国登録有形文化財 「小鍛冶屋」

国登録
有形文化財

新潟市

江戸時代末期に建築され、時代に合わせ増改築を繰り返した「小鍛冶屋」。現在はレストラン「灯りの食邸KOKAJIYA」として運営。文化財の建物を楽しみながら食事をお楽しみください。

期 木曜日～月曜日 ※すべて予約制です
🕒 ランチ12:00～、ディナー 18:00～
休 火・水曜日
展 灯りの食邸KOKAJIYA
所 新潟市西蒲区岩室温泉666
P 7台
問 灯りの食邸KOKAJIYA
📞 0256-78-8781

関連サイトは
こちら →



小鍛冶屋外観

33 国登録有形文化財「中原家住宅」・ 市指定文化財「行田魁庵作 中原家住宅主屋襖絵 及び欄間」一般公開

市町村指定
有形文化財

国登録
有形文化財

新潟市

旧北国街道沿いに位置し明治時代のまま現存する貴重な建造物です。1878（明治11）年、天皇北陸巡幸時の行在所となりました。屋内には新潟の画人行田魁庵の襖絵5面がご座所を囲む様に設えられています。

期 10月11日(日)・12日(月・祝)
🕒 9:30 ~ 16:00
展 中原家住宅
所 新潟市西区赤塚4386
P 30台
Y 協力金 500円
問 赤塚中原邸保存会
📞 080-5186-5623



中原家住宅

34 国登録有形文化財 「新潟大学旭町学術資料展示館(旧新潟師範学校記念館)」の公開

国登録
有形文化財

新潟市

新潟大学旭町学術資料展示館の建物は、1929（昭和4）年に本学の前身である新潟師範学校の創立50周年を記念して建てられました。昭和初期に流行したネオ・ゴシック様式の外観や、館内階段の造形も見どころです。

期 通年
🕒 10:00～12:00、13:00～16:30
休 日・月曜日
展 新潟大学旭町学術資料展示館
所 新潟市中央区旭町通2番町746
P 5台
Y 無料
問 新潟大学旭町学術資料展示館
📞 025-227-2260



新潟大学旭町学術資料展示館

35

国登録有形文化財「燕喜館」・
市民茶亭遊神の公開

国登録
有形文化財

新潟市

「燕喜館」は、明治期から昭和期の大商家、斎藤家の邸宅の一部を、白山公園内に移築した歴史的建造物です。奥座敷や茶室などは伝統的文化活動の場として利用されているほか、一般の見学もできます。

期 通年 一般見学9:00～17:00 施設利用9:00～21:00
休 第1・3月曜日(祝日の場合はその翌日)、12月29日～1月3日
展 国登録有形文化財 燕喜館
所 新潟市中央区一番堀通町1-2白山公園内

P 601台 白山公園駐車場A,B,C,D(有料)
Y 無料
問 燕喜館
☎ 025-224-6081

関連サイトは
こちら →





燕喜館の内部

36

国登録有形文化財
「旧第四銀行住吉町支店」の公開

国登録
有形文化財

新潟市

旧第四銀行住吉町支店は、1927(昭和2)年に建てられました。道路建設計画により移築復元されましたが、当時の銀行に多く見られた新古典主義様式の建物で、中央正面のイオニア式列柱などが大きな特徴となっています。

期 通年
☎ 9:30～17:00
休 月曜日(月曜休日の場合は翌日)、12月28日～1月3日等
展 新潟市歴史博物館 所 新潟市中央区柳島町2丁目10番地

P 73台
Y 無料
問 新潟市歴史博物館
☎ 025-225-6111

関連サイトは
こちら →





旧第四銀行住吉町支店

37

国登録有形文化財
「渡部家住宅」特別公開

国登録
有形文化財

阿賀町

新発田藩や村上藩の藩主らが滞在したとされ、式台及びノリコミ、ショエンや湯殿・上便所等を備えた続き座敷は本陣としての格式を有しています。2024(令和6)年に国登録有形文化財となった渡部家住宅を2日間限定で特別公開します。

期 10月17日(土)・10月18日(日)
☎ ①10:00～ ②12:30～
展 渡部家住宅
所 阿賀町八木山629 P 10台
Y 昼食付 1名2,000円

問 阿賀町教育委員会社会教育課
定 各回20人(合計80人)
申 9月15日(火)～10月2日(金)
阿賀町教育委員会社会教育課
0254-92-3333

関連サイトは
こちら →





渡部家住宅

38

清雲亭 山重 仲町通店「山の蔵」
およびYamaCafe

国登録
有形文化財

加茂市

加茂の歴史と文化を伝承する老舗料亭です。料亭文化が花開いた明治・大正の風情を今でも感じていただくことができます。遡ること200年、町民が憩う湯屋として創業しました。日本文化と食の伝統を重んじ細やかなサービスでおもてなしします

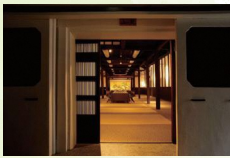
期 10月1日(木)～11月29日(日)
☎ 11:30～16:30 休 月曜日、火曜日
展 清雲亭 山重 仲町通店「山の蔵」およびYamaCafe
所 加茂市仲町2-6

P 20台
Y 入館無料(お食事については
ホームページをご覧ください)

問 清雲亭 山重
☎ 0256-52-0104

関連サイトは
こちら ↑





清雲亭山重 仲町通店・山の蔵

39

国登録有形文化財 角屋社屋別館で
Kimono Book Café

国登録
有形文化財

十日町市

1908(明治41)年に建てられ、豪雪地の町屋の特徴をよく示した建物内で1日限定のブックカフェを開催します。十日町市街地の中心で着物産業を支えてきた建物で、着物に関する書籍の展示、リユース着物の販売などお楽しみ下さい。※お茶などの提供はセルフサービスです。

期 10月4日(日)
☎ ①10:30～11:30 ②13:00～14:00
③14:00～15:00④15:00～16:00
展 角屋社屋別館 所 十日町市本町2丁目11
P 10台(建物裏に有り)

Y 500円 問 角屋株式会社 ☎ 025-757-8131
定 各回10人程度(計40人)
申 角屋株式会社
9月11日(金)～10月3日(土)
025-757-8131

関連サイトは
こちら →





神棚のある茶の間

40

国登録有形文化財
「温泉御宿龍言本館(旧松崎家住宅主屋)」

国登録
有形文化財

南魚沼市

切妻造平入で、前後に切妻屋根の中門が突出している民家で、明治時代前期の建築と推定されます。近隣集落から移築されました。豪雪地帯である当地域の明治時代前期の上層農家の特徴をよく留めています。

期 通年(但し休館日等は除く)
☎ 12:00～15:00 休 不定休
展 ryugon
所 南魚沼市坂戸1-6
P 30台

Y 一般 2,750円
高校・大学生 2,750円
中学生以下 2,200円
問 ryugon ☎ 025-772-3470

定 50人
申 通年
公式ウェブサイトから
予約が可能です

関連サイトは
こちら →





本館建物の外観

41

名匠 篠田宗吉が手掛けたと言われる
民家を特別公開

国登録
有形文化財

柏崎市

柏崎市内の番神堂・閻魔堂を手掛けた篠田宗吉が若い頃に手掛けたと言われています。江戸時代末頃の建築とされ、釘1本ないと伝えられています。篠田宗吉は京都東本願寺再建の際は副棟梁を務め、三階節にもうたわれている名棟梁です。現在も冬期間に囲炉裏を使用しているため梁等は真っ黒で、当時の生活が伺えます。

期 10月17日(土)～11月15日(日)
☎ 9:00～16:00 休 なし
展 武田家住宅主屋 所 柏崎市大字女谷3265-1

P 2台
Y 無料
問 武田家住宅主屋
☎ 0257-29-3051

関連サイトは
こちら →





武田家住宅主屋

42

近代数寄屋建築の名作、
小林古径邸を味わう

国登録
有形文化財

上越市

小林古径邸は建築家・吉田五十八が設計した木造二階建て・数寄屋造りの住宅です。1934(昭和9)年に日本画家・小林古径の居宅として東京の南馬込に建てられ、2001(平成13)年に古径のふるさと・上越市に移築復元されました。現存する数少ない吉田五十八の初期作品として貴重な建物です。隣接する画室と合わせて、古径の人となりや制作の様子を感じることができます。

期 通年
☎ 9:00～17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)、
祝日の翌日、2026年10月1日～9日は休館
展 小林古径記念美術館
所 上越市本城町7-1(高田城址公園内)

P 普通車70台
Y 一般 510(410)円*()内は団体料金(20名以上)
小中高生 260(210)円
未就学児 無料 *上越市内の小・中学生は無料
問 小林古径記念美術館 ☎ 025-523-8680

関連サイトは
こちら →





小林古径邸外観(撮影:吉田龍彦)

43

瞽女ミュージアム高田

国登録
有形文化財

上越市

日本初の瞽女の資料館です。高田瞽女最後の親方である杉本キキの記録映像や、実際に使用していた杖、妻折れ笠をはじめ、斎藤真一の絵画作品や各種資料を通して、瞽女と村人との心の交流を知ることができます。また、書籍資料や貴重な瞽女唄レコードも聞くことが可能なので、瞽女文化を多方面からひも解くことができます。建物は、雪国高田の典型的な吹き抜けと渡り廊下のある雁木町家で、国登録有形文化財に登録されています。

期 企画展開催時以外は毎週土・日
☎ 9:00～16:00(15:50まで入館可)
休 年末年始
展 瞽女ミュージアム高田
所 上越市東本町1-2-33

P 近くにあり
(受付にお尋ねください)
Y 一般 500円
学生 300円
*団体割引あり(15名以上)

問 瞽女ミュージアム高田
(事務局 小川)
☎ 025-522-3400

関連サイトは
こちら →





瞽女ミュージアム高田

44

木地屋の里
(木地屋民俗資料館)

国登録
有形文化財

国指定
重要有形民俗文化財

糸魚川市

漆器の素地となる「木地」を作っていた木地屋(木地師)の歴史と文化に触れることができます。

期 5月3日(日曜日・祝日)～10月下旬の土日祝
☎ 9:30～15:30 休 月～金曜日、冬季
展 木地屋の里
所 糸魚川市大字大所797-1
P 5台

Y 一般 400(300)円
高校生以下 300(200)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 木地屋の里
☎ 025-557-2501

関連サイトは
こちら ↑





木地屋民俗資料館外観

45 国指定重要文化財「若林家住宅」公開

国指定
重要文化財

村上市

村上城主内藤家の家臣若林氏の住宅で、江戸時代後期の建築とされる重要文化財「若林家住宅」を公開します。若林家住宅は東西・南北に棟を持つし字型の住宅で、同種の建物が乏しい東日本における中級武家屋敷の遺構です。

期 通年
時 9:00～16:30
休 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始
展 重要文化財 若林家住宅
所 村上市三之町7番13号
P 30台(村上市郷土資料館駐車場)

料 一般 750(600)円
小中高生 350(300)円
*()内は団体料金(20名以上)
*村上市郷土資料館・若林家住宅・村上歴史文化館の共通券
問 村上市郷土資料館
☎ 0254-52-1347



若林家住宅

46 国指定重要文化財「元屋敷遺跡出土品」公開

国指定
重要文化財

村上市

重要文化財に指定されている縄文時代後期～晩期の元屋敷遺跡(奥三面遺跡群)の出土品を紹介します。

期 通年
時 9:00～16:30
休 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始
展 縄文の里・朝日 奥三面歴史交流館
所 村上市岩崩612-118
P 34台

料 一般 600(480)円
小中高生 150(120)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 縄文の里・朝日 奥三面歴史交流館
☎ 0254-72-1577



元屋敷遺跡から出土した土器

47 県指定無形民俗文化財「岩船まつりのしゃぎり曳行と「とも山」行事」

県指定
無形民俗文化財

村上市

毎年10月18日・19日に開催される岩船祭(石船神社祭礼)で、県指定無形民俗文化財であるしゃぎり曳行と「とも山」行事を見ることができます。

期 10月18日(宵祭)・19日(本祭)
展 村上市岩船地区(石船神社ほか)
所 村上市岩船三日市ほか(石船神社ほか)
P 岩船港緑地公園脇の臨時駐車場

問 村上市岩船連絡所
☎ 0254-56-7001



岩船祭のしゃぎり屋台

48 名勝地 樽ヶ橋「胎内市美術館 企画展」

国指定
重要文化財

県指定
有形文化財

胎内市

胎内市美術館では郷土ゆかりの作家作品と地域の歴史・文化の魅力を発信しています。8月1日(土)～10月12日(月・祝)まで「中村隆イラストレーション展」。10月24日(土)～12月27日(日)は「戸張晴展」を開催、「胎内市の文化財至宝展」もご覧いただけます。

期 8月1日(土)～10月12日(月・祝)、10月24日(土)～12月27日(日)
時 9:30～17:00
休 月曜日(祝日の場合はその翌日)
展 胎内市美術館
所 胎内市下赤谷387-15
P 150台(道の駅「胎内」)

料 大人300(200)円
小人(小中学生)150(100)円
小学生未満無料
*()内は団体料金(20名以上)
問 胎内市美術館
☎ 0254-47-2288



胎内市美術館

49 国指定史跡「奥山荘城館遺跡」・「城の山古墳」資料公開&第24回「中世歴史絵巻 板額の宴」開催!

国指定
史跡

地域計画
文化財リスト

胎内市

奥山荘歴史館では史跡「奥山荘城館遺跡」と史跡「城の山古墳」の資料を展示しています。隣接する奥山荘歴史の広場(江上館跡)は史跡公園として整備され無料で見学できます。また、10月11日(日)には第24回「中世歴史絵巻 板額の宴」が開催されます!

期 4月～11月の土・日・祝日、10月11日(日)
時 9:00～17:00
休 月～金(祝日を除く)
展 奥山荘歴史館
所 胎内市あかね町107-10

料 10台
一般 100(70)円
高校生以下 無料
*()内は団体料金(15名以上)
問 奥山荘歴史館
☎ 0254-44-7737



奥山荘歴史館

50 国指定重要文化財「新発田城表門」・「新発田城旧二の丸隅櫓」

国指定
重要文化財

新発田市

新発田城の表門と旧二の丸隅櫓は、新潟県内で唯一、江戸時代から現存する城郭建造物です。表門は2階建ての櫓門で、建物の中に入ることができます。旧二の丸隅櫓は保存修理工事のため、11月30日(月)まで入城できません。

期 4月1日(水)～11月30日(月)
時 9:00～17:00(11月は16:30まで)
休 12月～3月
展 新発田城表門・新発田城旧二の丸隅櫓
所 新発田市大手町6丁目
P アイネスしばた 163台

問 新発田市教育委員会文化行政課
☎ 0254-22-9534



新発田城表門

新発田城旧二の丸隅櫓

51 国指定重要文化財「旧新発田藩足軽長屋」の公開

国指定
重要文化財

新発田市

1842(天保13)年に建築された旧新発田藩下級武士の間口3間の棟割長屋で、8軒1棟の住宅である。かつては、川沿いに4棟が1列に並んでいた「清水谷長屋」の北側から2棟目に相当する。非公開の追加2部屋を特別公開。

期 通年 ※非公開部分の特別公開は、10月1日(木)～11月30日(月)
時 10月: 9:00～17:00、11月: 9:00～16:30
休 期間中無休
展 国指定名勝 清水園内
所 新発田市諏訪町3丁目3
P 40台

料 【清水園で入園料支払い後、見学が可能です】
大人 700円(600円)
小中学生 300円(250円)
(小中学生は日曜日・祝日は無料)
*()内は団体料金 ※団体は20名様以上です
※障がい者手帳をお持ちの方は大人350円、小中学生150円
問 一般財団法人 北方文化博物館
☎ 025-385-2001



旧新発田藩足軽長屋

52 令和8年度秋季企画展「新発田藩の水害と地震」

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

新発田市

江戸時代の新発田藩域は信濃川・阿賀野川・加治川の下流域で占められており、地震や水害の被害を受けやすい土地でした。これらの被害を示す記録や、災害への対応、被害を受けにくくするための働きかけなどを歴史資料から紐解きます。

期 10月3日(土)～12月27日(日)
時 9:00～17:00
休 月曜日(月曜日が休日の場合は翌平日)
展 新発田市立歴史図書館
所 新発田市中央町4-11-27

料 新発田市役所第3・4駐車場をご利用ください。(無料処理可)
問 新発田市立歴史図書館
☎ 0254-24-2100



安政四年島潟破堤真景(部分)

53 県指定有形文化財「木造阿弥陀如来立像」特別公開

県指定
有形文化財

新潟市

西永寺に安置されている阿弥陀如来像は、像高114.4cm、桧材の一木造です。丸顔で伏目のつつましい表情、なで肩の穏やかな体軀、美しく整えられた浅い衣文の彫りが特徴の阿弥陀如来像です。文化財一斉公開に合わせて特別公開します。

期 10月18日(日)
 時間 10:00～17:00
 展 西永寺
 所 新潟市南区白根3174
 P 15台

Y 無料
 問 西永寺
 ☎ 025-372-4231



木造阿弥陀如来立像

54 新潟市指定有形民俗文化財「金刀比羅神社難船彫刻絵馬」の公開

市町村指定
有形民俗文化財

新潟市

金刀比羅神社は、北前船の廻船問屋・鈴木弥五左エ門が、持ち船の遭難回避に感謝し1821(文政4)年に創立した神社です。絵馬は1897(明治30)年、遭難時の様子を櫓の板に彫刻し奉納したものです。

期 通年
 時間 7:00～17:00
 休 なし
 展 金刀比羅神社
 所 新潟市中央区寄合町4579
 (拝殿内に設置)
 P 4台

Y 無料
 問 金刀比羅神社
 ☎ 025-222-7591



金刀比羅神社難船彫刻絵馬

55 国指定重要有形民俗文化財「金刀比羅神社奉納模型和船」の公開

国指定
重要有形民俗文化財

新潟市

北前船の船主や船頭が海上の安全を願って奉納した船の模型です。新潟町のほか、県内外各地からの奉納品が見られ、北前船で栄えた新潟湊の様相を示しています。

期 通年(要予約)
 展 金刀比羅神社
 所 新潟市中央区西蔵島町2338-1
 (宝物殿に収納・要事前の電話連絡)
 P なし

Y 一般 100(50)円
 高校・大学生 100(50)円
 小・中学生 100(50)円
 * ()内は団体料金(10名以上)

問 金刀比羅神社
 ☎ 025-223-3573



金刀比羅神社奉納模型和船

56 新潟市指定有形民俗文化財「湊稲荷神社願懸け高麗犬」

市町村指定
有形民俗文化財

新潟市

かつての船つなぎ場近くにある湊稲荷神社の高麗犬で、手で回せるようになっています。船乗りが長く港にとどまるよう、女性たちが回して願をかけたと伝えられています。

期 通年
 時間 24時間
 展 湊稲荷神社
 所 新潟市中央区稲荷町3482
 (指定文化財の高麗犬は拝殿前に
 移設・参道のものは1995年に新造)
 P 6台

Y 無料
 問 湊稲荷神社
 ☎ 025-222-6549



願懸け高麗犬

57 国指定重要文化財「旧笹川家住宅」の公開

国指定
重要文化財

新潟市

新潟市が所有する唯一の国指定重要文化財「旧笹川家住宅」。前庭の眺望、威厳のある表座敷、高い木組み天井の広間など、400年の歴史を誇る「豪農」の気概を今に伝えています。

期 通年※9/26(土)～10/18(日)は
 笹川邸で「和のヒカリ」を開催します
 時間 9:00～17:00
 ※最終入館は16:10
 休 月曜日(月曜日が休日の場合は
 翌日、土曜日が休日の場合は火曜日)
 展 重要文化財旧笹川家住宅
 所 新潟市南区味方216

P 20台 ※隣接する管我・平澤記念館駐車場も利用できます
 Y 一般 500(400)円
 高校・大学生 500(400)円
 中学生以下 300(200)円
 * ()内は団体料金(20名以上)
 ※未就学児無料、土・日・祝日は中学生以下無料

問 重要文化財旧笹川家住宅
 ☎ 025-372-3006



旧笹川家住宅 表門

58 常設展示 在りし日の鰯湯、考古・歴史・民俗資料

市町村指定
有形民俗文化財

新潟市

地名「潟東」の名の由来となった、在りし日の鰯湯を偲ぶ漁舟等の漁業・狩猟用具の有形民俗文化財をはじめとする民俗資料、その他、考古・歴史資料も多数展示しています。

期 通年
 時間 9:00～16:00
 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、
 祝日の翌日、年末年始、
 その他臨時休館期間あり
 展 潟東歴史民俗資料館
 所 新潟市西蒲区三方92
 P 有(無料)

Y 大人 650(520)円
 小中学生 390(260)円
 小中学生は土日祝日は無料
 * ()内は団体料金(20名以上)

問 潟東樋口記念美術館・
 潟東歴史民俗資料館
 ☎ 0256-86-3444



鰯湯で使用されていた漁業・狩猟用具

59 新潟市指定有形民俗文化財「のぞきからくり」の公開

市町村指定
有形民俗文化財

新潟市

「のぞきからくり」は江戸末期に誕生し、昭和初期まで続いた大衆娯楽の一つです。『幽霊の継子いじめ』屋台一式は、ほぼ当時の原形をとどめるもので、大変貴重な資料として保存管理されています。

期 通年
 時間 9:00～16:30
 休 月曜日(祝日の場合は翌日)
 展 新潟市巻郷土資料館 民俗資料展示室
 所 新潟市西蒲区巻甲3069-1
 P 20台

Y 一般 260(200)円
 高校・大学生 130(100)円
 中学生以下 無料
 * ()内は団体料金(20名以上)

問 新潟市巻郷土資料館
 ☎ 0256-72-6757



のぞきからくり

60 日本遺産『「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化』

日本遺産

新潟市

2016(平成28)年に日本遺産に認定されたストーリー『「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国文化』について、広く知ってもらうため、新潟市内の日本遺産構成文化財を展示しています。

期 通年
 時間 平日9:00～17:00、土日祝日10:00～16:00
 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、
 祝日の翌日、12月28日～1月4日
 展 新潟市文化財センター(まいぶんポート)
 所 新潟市西区木場2748-1

P 39台
 Y 無料
 問 新潟市文化財センター
 ☎ 025-378-1480



構成文化財No.24
秋葉遺跡出土品
(王冠型土器)

構成文化財No.57
大沢谷内遺跡出土品
(アスファルト付着)

61 石油の世界館（石油の里公園内）

国指定
史跡

日本遺産

新潟市

江戸時代初期に発見された新潟油田は、明治時代後期から大正時代にかけて日本一の産油量を誇り、日本の産業・経済の発展に大きく貢献しました。石油採掘の歴史などを展示・紹介する「石油の世界館」は、周囲に縄文遺跡も点在する自然あふれる「石油の里公園」の中にあります。

期 通年
時 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休 5月・11月を除く毎週水曜日
(祝日休日の場合は翌日)、12月28日～1月3日
展 石油の世界館(石油の里公園内)
所 新潟市西秋葉区金津1172-1

P 135台
料 無料
問 石油の世界館
電 0250-22-1400

関連サイトは
こちら↓



構成文化財No.56 新潟石油遺産(C7号井櫓)

62 新潟市北区郷土博物館「市指定文化財」公開

市町村指定
有形文化財

市町村指定
有形民俗文化財

新潟市

新潟県三大小作争議の「木崎争議」の資料、戊辰戦争で会津軍と戦った「北辰隊」の資料、明治前期に越後随一の豪華さを誇った陶磁器「太丘焼」、新潟市内最大の湯「福島湯」での昔の暮らしを知る民具など、新潟市指定文化財を常設展示しています。

期 通年
時 9:00～17:00
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、
12月28日～1月3日
展 新潟市北区郷土博物館
所 新潟市北区嘉山3452番地
P 19台

料 一般 260(200)円
高校・大学生 130(100)円
中学生以下 無料
*()内は団体料金(20名以上)
問 新潟市北区郷土博物館
電 025-386-1081

関連サイトは
こちら↓



福島湯で使った漁具・狩猟具の展示

63 県指定有形文化財「堂の貝塚第6号人骨」の公開

県指定
有形文化財

新潟市

佐渡市堂の貝塚第6号人骨を展示します。人骨の頭部付近には鉄石英と蛋白石製の石鏃が13本、胸部付近からはイタチザメの歯を加工した装飾品が1点出土しており、被葬者の地位がうかがえます(副葬品は佐渡市所蔵)。

期 通年
時 10:00～12:00、13:00～16:30
休 日・月曜日
展 新潟大学旭町学術資料展示館
所 新潟市中央区旭町通2番町746
P 5台

料 無料
問 新潟大学旭町学術資料展示館
電 025-227-2260

関連サイトは
こちら↓



佐渡市堂の貝塚第6号人骨

64 国指定重要文化財「旧新潟税関庁舎」の公開

国指定
重要文化財

新潟市

1858(安政5)年の修好通商条約により、神奈川、函館、長崎、兵庫と並んで開港場の一つに選ばれた新潟は、1869(明治2)年に開港しました。庁舎は港町新潟を象徴する建物で、開港当時の姿を今に伝えています。

期 通年
時 9:30～17:00
休 月曜日、月曜日の場合その翌日、
12月28日～1月3日等
展 新潟市歴史博物館
所 新潟市中央区緑町3437番地8

P 73台
料 無料
問 新潟市歴史博物館
電 025-225-6111

関連サイトは
こちら↓



旧新潟税関庁舎

65 国指定天然記念物「鳥屋野逆ダケの藪」の公開

国指定
天然記念物

新潟市

鳥屋野逆ダケの藪は、竹の一種であるハチク(淡竹)の中で枝が垂れ下がり、下方に屈曲する奇態の竹が見られる竹藪です。貴重な奇態植物を生ずる竹藪として、1922(大正11)年10月12日、国の天然記念物に指定されました。

期 通年
時 4～9月 9:00～18:00、
10～3月 9:00～16:00
休 12月28日～1月3日
展 鳥屋野逆ダケの藪
所 新潟市中央区鳥屋野1丁目1564番地2

P 3台
料 無料
問 新潟市文化スポーツ部歴史文化課
電 025-226-2575

関連サイトは
こちら↓



鳥屋野逆ダケの藪

66 国指定重要文化財「新潟県議会旧議事堂」修理現場特別公開!

国指定
重要文化財

新潟市

1883(明治16)年に建設された重要文化財「新潟県議会旧議事堂」(現 県政記念館)で実施している耐震改修工事の現場を、1日限定で特別公開します。壁や床の解体が進み、通常見ることができない建物の構造をご覧いただけます。

期 10月25日(日)
時 ①9:30～10:30 ②11:00～12:00
③13:00～14:00 ④14:30～15:30
展 新潟県政記念館
(重要文化財 新潟県議会議事堂)
所 新潟市中央区一番堀通3番地3
P 601台 白山公園駐車場A,B,C,D(有料)

問 新潟県観光文化スポーツ部文化課
電 025-280-5619
定 各回30人(合計120人)
申 新潟県観光文化スポーツ部文化課
10月5日(月)～16日(金)
※定員になり次第締切
025-280-5619

関連サイトは
こちら↓



新潟県議会旧議事堂

67 講演会「青田遺跡の調査が残したもの」

県指定
有形文化財

新潟市

青田遺跡は、新発田市に所在する縄文時代晩期の遺跡で、出土品は県有形文化財に指定されています。本事業は、10月4日(日)に発掘調査を担当した荒川隆史(新潟県埋蔵文化財センター)を講師として、講演会「青田遺跡の調査が残したもの」を開催します。

期 10月4日(日)
講演会「青田遺跡の調査が残したもの」
※出土品公開は常設展示室にて通年
時 講演会 13:50～15:20
常設展示室 9:00～17:00
休 12月29日～1月3日
展 新潟県埋蔵文化財センター
所 新潟市秋葉区金津93番地1

P 77台 **料** 無料
問 新潟県埋蔵文化財センター 普及・資料課
電 0250-25-3981
定 会場80人(当日先着順)
オンライン90人(事前申し込み必要)
申 新潟県埋蔵文化財センター 普及・資料課
7月13日(月)～10月1日(木)
0250-25-3981または公式HPより申込

関連サイトは
こちら↓



青田遺跡出土土器

68 県指定有形文化財「学塾三餘堂関係資料 附印章類」特別公開

県指定
有形文化財

新潟市

新潟県立図書館が所蔵する、江戸期の儒学者・藍澤南城の自筆稿本や印章類を中心としたコレクション「学塾三餘堂関係資料 附印章類」を期間限定で展示します。普段は非公開の貴重な文化財をご覧いただけます。

期 10月6日(火)～18日(日)
時 9:30～19:00(土日祝 9:30～17:00)
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
展 新潟県立図書館
所 新潟市中央区池田南3丁目1番2号
P 250台

問 新潟県立図書館
電 025-284-6001(代表)

関連サイトは
こちら↓



展示資料の一部

69 阿賀野市歴史民俗資料館

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

阿賀野市

阿賀野市歴史民俗資料館では、昔の暮らしや農業などに関する資料を全6空間の構成で展示しています。「地質と考古」展示室では、県指定文化財の横峯経塚出土品など、市内で出土した資料などを公開しています。

期 4月4日(土)～11月29日(日)
 9:30～16:30
 休 平日(5人以上の利用で1週間前までに予約すれば平日でも見学可能)
 展 阿賀野市歴史民俗資料館
 所 阿賀野市福永910(旧山手小学校)

P 15台
 Y 無料
 問 阿賀野市民生生涯学習課
 0250-62-5322

関連サイトは
こちら↓



「地質と考古」展示室に展示されている横峯経塚出土品

70 国指定史跡「室谷洞窟」公開

国指定
史跡

阿賀町

洞窟内からは縄文時代草創期以降の土器や石器のほか、7体の人骨が発見され、縄文文化の始まり頃の生活様式を解明する遺跡として重要な国指定史跡です。

期 10月1日(木)～10月31日(土)
 展 室谷洞窟
 所 阿賀町神谷丙1372-1ほか
 P なし ※付近の待避所等をご利用ください

問 阿賀町教育委員会社会教育課
 0254-92-3333

関連サイトは
こちら↓



室谷洞窟

71 国指定史跡「小瀬ヶ沢洞窟」公開

国指定
史跡

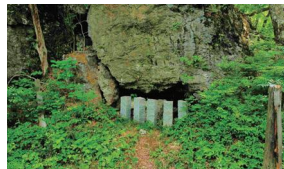
阿賀町

隆起線文や爪形文など、縄文時代の草創期(約1万5千年前)の土器群とともに、狩猟の道具である石槍や石鏃が大量に出土しました。亀裂による自然洞を利用して暮らした当時の人々の生活を知る上で貴重な国指定史跡です。

期 10月1日(木)～10月31日(土)
 展 小瀬ヶ沢洞窟
 所 阿賀町神谷甲
 P なし ※付近の待避所等をご利用ください

問 阿賀町教育委員会社会教育課
 0254-92-3333

関連サイトは
こちら↓



小瀬ヶ沢洞窟

72 願成寺所蔵文化財「銅造観音菩薩立像」「経筒」特別公開

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

五泉市

銅造観音菩薩立像は奈良時代前期の金銅仏で、ほほからあごにかけて柔らかい円味があり、体にはのびのびとした自然さがあります。経筒は五泉市の中世における信仰を知る上で重要な資料です。

期 10月24日(土)、25日(日)
 13:00～16:00
 休 なし
 展 願成寺
 所 五泉市川瀬518

P 10台
 Y 無料
 問 願成寺
 0250-42-1481

関連サイトは
こちら↓



銅造観音菩薩立像(左)、経筒(右)

73 県指定有形文化財「八幡宮本殿」特別公開

県指定
有形文化財

五泉市

矢津八幡宮は坂上田村麻呂が戦勝祈願のために祀ったと伝えられており、軸部や妻飾りなどは江戸時代初期の形式をよくとどめています。本殿の外観と拝殿の内部を、宮司が説明を行いながら公開します。また、公開日限定の御朱印(300円)を15枚限定で授与します。

期 10月18日(日)
 13:30～14:00
 休 なし
 展 矢津八幡宮
 所 五泉市矢津1896
 P なし ※周辺の駐車場または公共交通機関をご利用ください。

Y 無料
 問 五泉市教育委員会生涯学習課
 0250-42-5195

関連サイトは
こちら↓



矢津八幡宮本殿

74 五泉市指定有形文化財「子安延命地藏尊」

市町村指定
有形文化財

五泉市

子どもを抱えているところから子安のお地藏様と親しまれている大石仏です。この地藏尊は、日本に三体とない地藏尊を建立するという六十六部の誓いによって造られたものです。大勢の六十六部と民衆によって大川前に安置されました。現在は栗島公園に移されています。また、公開日には世話人会役員による説明を行います。

期 11月22日(日)
 13:30～14:30
 休 なし
 展 子安延命地藏尊
 所 五泉市栗島(栗島公園内)
 P 15台※栗島公園内駐車場(周辺にも駐車場があります)

Y 無料
 問 五泉市教育委員会生涯学習課
 0250-42-5195

関連サイトは
こちら↓



子安延命地藏尊

75 五泉市指定有形文化財「薬師如来仏」

市町村指定
有形文化財

五泉市

薬師如来仏には、村松藩の武士が大蛇の目の不思議な光から見つけたという言い伝えがあります。公開日には住職による説明を行います。また、公開日限定の御朱印(300円)を20枚限定で授与します。

期 10月18日(日)
 13:30～16:00
 休 なし
 展 隆善寺
 所 五泉市三本木2-6-1
 P 20台

Y 無料
 問 五泉市教育委員会生涯学習課
 0250-42-5195

関連サイトは
こちら↓



薬師如来仏

76 五泉市指定有形文化財「大江廣海歌碑」

市町村指定
有形文化財

五泉市

大江廣海は五泉に生まれ、江戸で村田春海に教えを受けたのち、京都で古典や詠歌の指導を行った歌人です。歌碑には、「桜さく花の下蔭分けれて逢ふ人稀に成にけるかな」という歌が刻まれています。五泉八幡宮では開催期間限定の御朱印(500円)を授与します(昨年と同一のもので、無くなり次第終了します)。

期 通年
 13:00～16:00
 休 なし
 展 五泉八幡宮
 所 五泉市宮町5-46

P 70台
 Y 無料
 問 五泉八幡宮
 0250-42-3220

関連サイトは
こちら↓



大江廣海歌碑

77 五泉市指定有形文化財「五輪線刻塔婆」「骨蔵器」特別公開

市町村指定
有形文化財

五泉市

五輪線刻塔婆は角柱状の自然石に五輪塔の形を線で刻んだ塔婆です。県内での出土例は少なく、五泉市の特色でもあります。骨蔵器は中世のもので、かつて正圓寺が霊場であったことを示す貴重な資料です。見学者を対象に、「文化財公開記念」と御朱印した散華(仏さまを供養する時に使う花びらを模したものを)を無料配布します。

期 五輪線刻塔婆：通年
骨蔵器：11月3日(火・祝)
五輪線刻塔婆：通年 骨蔵器：10:00～16:00
休 なし
展 正圓寺
所 五泉市村松甲6335

P 7台
Y 無料
問 正圓寺
0250-58-7251



五輪線刻塔婆



骨蔵器

78 五泉市指定有形文化財「住吉神社本殿・拝殿」

市町村指定
有形文化財

五泉市

806(大同元)年に創建されたと伝えられ、1662(寛文2)年に村松藩主堀直吉が祖霊を祀り、村松藩主五社の1つとして優遇した古社です。本殿・拝殿は外観のみの公開です。説明会の日程については生涯学習課にお問い合わせ下さい。

期 通年
通年
休 なし
展 住吉神社
所 五泉市村松甲5959

P 20台
Y 無料
問 五泉市教育委員会生涯学習課
0250-42-5195



住吉神社拝殿

79 村松郷土資料館所蔵文化財特別公開

市町村指定
有形文化財

五泉市

村松郷土資料館は、村松城跡地に1983(昭和58)年に開館しました。村松藩や堀家ゆかりの資料をはじめとして、村松の歴史や文化、産業、この地域を結んだ蒲原鉄道などの歴史資料を収蔵し、展示しています。

期 通年
10:00～16:00
休 木曜日(祝日の場合はその翌日)
展 村松郷土資料館
所 五泉市村松乙2-1
P 15台

Y 一般(高校生以上) 130(100)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 五泉市教育委員会生涯学習課
0250-42-5195



村松郷土資料館

80 燕市分水良寛史料館 秋の特別展「良寛墨宝展」

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

燕市

県指定文化財・市指定文化財など貴重な良寛遺墨を中心に、良寛親交者の作品やゆかりの品などを展示します。10月10日(土)には記念講演会を開催します。講演会は事前申込みが必要です。

期 10月6日(火)～11月1日(日)
9:00～16:30
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)
展 燕市分水良寛史料館
所 燕市上諏訪9-9
P 11台

Y 一般 300(200)円
高校・大学生 200(150)円
中学生以下 100(80)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 燕市分水良寛史料館
0256-97-2428



燕市分水良寛史料館展示室

81 彌彦神社 宝物殿公開

国指定
重要文化財

弥彦村

上杉謙信祈願文をはじめ刀剣、書画等神社伝来の宝物や新潟県出身の芸術家・文化人の作品を展示しています。

期 通年
9:00～16:00
休 月曜(休日の場合は翌日)
及び1・2月中休館
展 彌彦神社 宝物殿
所 弥彦村大字弥彦2887-2
P 普通車2000台 大型車20台

Y 一般 300(200)円
高校・大学生 200(100)円
中学生以下 100(50)円
*()内は団体料金(10名以上)
問 彌彦神社
0256-94-2001



大太刀(上)、鉄製仏餉鉢(下)

82 旧七谷郵便局舎を使用したカフェ・kafune

市町村指定
有形文化財

加茂市

1935(昭和10)年に建てられた旧七谷郵便局を活用したカフェです。当時の机や家具などを利用し、皆さまにノスタルジックな雰囲気と優しく温かい気持ちになっていただければ幸いです。

期 10月1日(木)～11月30日(月)
11:00～17:00
休 定休日は火曜日、不定休あり
展 kafune
所 加茂市黒水856
P 12台

Y 見学無料
(1ドリンクのご注文をお願いいたします、ドリンク500円から)
問 kafune
Instagramから
お問い合わせください



「kafune」外観

83 文化財を改装した、焼き芋とコーヒーのお店「KIDORI」

市町村指定
有形文化財

加茂市

旧加茂製材事務所棟を改装し、カフェ営業をしています。築95年の歴史が詰まった建物をぜひご覧ください。

期 10月1日(木)～11月30日(月)
11:00～17:00(16:30LO)
休 不定休(Instagramで最新の情報をご確認ください)
展 Café「KIDORI」
所 加茂市上条1-10
P 7台

Y 見学無料
(1ドリンクのご注文をお願いいたします)
問 Café「KIDORI」
Instagramから
お問い合わせください



「KIDORI」店内

84 県指定有形文化財「木造阿弥陀如来立像」公開

県指定
有形文化財

加茂市

鎌倉時代中頃(13世紀前半)に制作された、ヒノキ材を用いた寄木造の仏像です。安阿弥(快慶)様の造形表現が優れているだけでなく、来迎印を結ぶ阿弥陀如来立像としては、全国的に見ても大きく、極めて重要な仏像です。

期 通年
9:00～17:00
休 なし
展 時宗 御廟山 西光寺
所 加茂市八幡1-10-8
P 本堂前4～5台※他十字路付近に市駐車場あり(徒歩1分)

Y 無料
問 時宗 御廟山 西光寺
0256-53-3078



木造阿弥陀如来立像

85 加茂市民俗資料館所蔵「加茂市指定文化財」公開

市町村指定
有形文化財

加茂市

加茂市民俗資料館では加茂市指定文化財13点を所蔵・展示しています。2023(令和5)年に指定された岡ノ町古銭出土地出土品は、14世紀中頃に珠洲焼の壺に古銭を入れて埋められたものとみられ、指定された2壺の内1壺からは古銭は60銭種、14,145枚、重量46.6kgが発見されました。

期 10月1日(木)～11月28日(土)
時 10:00～17:00
休 毎週月・火曜日、第1・3・5土・日曜日
展 加茂市民俗資料館
所 加茂市大字加茂229-1
P 50台(加茂山公園、加茂市民館等と共通の駐車場)

料 無料
問 加茂市民俗資料館
電 0256-52-0089

関連サイトは
こちら↓



岡ノ町古銭出土地出土品

86 見附市民俗文化資料館 企画展示 ○○さん家のスゴイもの展～令和の寄贈資料を初公開～

市町村指定
有形文化財

見附市

主に2019(令和元)年に以降に寄贈いただいたものを中心に、「○○さん家のスゴイもの」と題して資料を公開します。また、見附市指定文化財である『十二神将立像』と『片桐庵寺跡出土の青銅製管耳瓶』も、新たに解説を加えて展示します。

期 通年
時 10:00～17:00
(最終入館は16:30まで)
休 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
冬期(12月1日～2月28日)
展 見附市民俗文化資料館(みつけ伝承館)
所 見附市学校町2丁目7番9号

P 5台
料 無料
問 見附市民俗文化資料館(みつけ伝承館)
電 0258-63-5557

関連サイトは
こちら↓



企画展示コーナーより

87 日本遺産「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」三条市構成文化財公開②

市町村指定
有形文化財

日本遺産

三条市

日本遺産「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」の構成文化財吉野屋遺跡出土品・上野原遺跡出土品を三条市歴史民俗産業資料館で展示中です。

期 通年
時 9:00～17:00
休 月曜日(祝日の場合は開館)、
月末(土日の場合は開館)
12月29日～1月3日
展 三条市歴史民俗産業資料館
所 三条市本町3-1-4

P 20台
問 三条市市民部生涯学習課文化財係
電 0256-46-5205

関連サイトは
こちら↓



吉野屋遺跡出土火焰型土器

88 日本遺産「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」三条市構成文化財公開③

市町村指定
有形文化財

日本遺産

三条市

日本遺産「なんだ、コレは!」信濃川流域の火焰型土器と雪国の文化」の構成文化財長野遺跡出土品、八木鼻第1号岩陰遺跡・第2号岩陰遺跡出土品、赤松遺跡出土品を下田郷資料館で展示中です。

期 通年
時 9:00～16:30
休 12月29日～1月3日
展 三条市下田郷資料館
所 三条市飯田1029番地1
(ウェルネスしただ内)

P 30台
問 三条市市民部生涯学習課文化財係
電 0256-46-5205

関連サイトは
こちら↓



長野遺跡出土品

89 三条かぐら鑑賞会

県指定
無形民俗文化財

三条市

三条神楽は三条市内の6つの神社に受け継がれてきた神楽の総称で、毎年各神社の春秋の祭りで奉納されています。三条かぐら鑑賞会では、これらの舞を分かりやすい解説付きで上演します。

期 10月4日(日)
時 13:00～15:30
展 三条市中央公民館
所 三条市元町13番1号
P 72台

問 三条市市民部生涯学習課文化財係
電 0256-46-5205

関連サイトは
こちら↓



福神遊の舞

90 県指定有形文化財「保内三王山古墳群出土品」の公開

県指定
有形文化財

三条市

保内三王山古墳群は、古墳時代前期と後期に造られた計17基からなる古墳群です。古墳時代前期の11号墳から出土した四獣鏡、鉄剣、鉄斧、管玉、ガラス玉などの豪華な副葬品や古墳時代後期の5号墳・12号墳の出土品などを展示しています。

期 通年
時 9:00～17:00
休 月曜日(ただし祝日の場合は開館)、
月末(土日は開館)12月29日～1月3日
展 三条市歴史民俗産業資料館
所 三条市本町3-1-4

P 20台
問 三条市市民部生涯学習課文化財係
電 0256-46-5205

関連サイトは
こちら↓



保内三王山古墳群11号墳出土品

91 県指定史跡「五十嵐館跡」と下田郷資料館

県指定
史跡

三条市

鎌倉時代の武士の居館跡、五十嵐館跡は鎌倉幕府の御家人五十嵐小文治の館と言われ、2棟以上の建物が建っていたことが分かっています。隣接する下田郷資料館では発掘調査で出土した出土品を展示しています。

期 通年
時 9:00～16:30(下田郷資料館)
12月29日～1月3日(下田郷資料館)
展 三条市下田郷資料館
所 三条市飯田1029番地1(ウェルネスしただ内)

P 30台
問 三条市市民部生涯学習課文化財係
電 0256-46-5205

関連サイトは
こちら↓



五十嵐館跡

92 県指定有形文化財「高麗白磁四耳壺」公開中です

県指定
有形文化財

長岡市

高麗白磁四耳壺は、十楽寺白山神社境内から出土した、約900年前に中国で製作されたと考えられる国内最古級の船載白磁で、県指定(工芸品)第一号の逸品です。一緒に出土した合子と銅鏡も合わせて公開しています。

期 4月1日(水)～11月30日(月)
時 9:00～12:00
休 日曜・祝休日
展 長岡市越路郷土資料館
所 長岡市来迎寺甲1392番地1
P 約15台

料 無料
問 長岡市立科学博物館
電 0258-32-0546

関連サイトは
こちら↓



十楽寺白山神社出土品 高麗白磁四耳壺・合子・銅鏡

93 国指定重要文化財「旧平澤家住宅（松籟閣）」公開中です

国指定
重要文化財

長岡市

昭和初期に建てられた、朝日酒造旧社長宅を公開中。随所に意匠を凝らした優美な近代建築をお楽しみいただけます。土日祝日は見学ガイド（無料）が建屋内の見どころを説明します。

期 4月1日（水）～11月30日（月）
 11:00～15:00
 休 火・木曜日
 ※施設の貸し出しや維持管理、悪天候等により、休館の場合あり。
 ※10月26日～11月25日は毎日開館。

展 旧平澤家住宅（松籟閣）
 所 長岡市朝日字滝ノ下980-1
 P 15台
 ¥ 無料
 問 朝日酒造株式会社
 ☎ 0258-92-3181

関連サイトは
こちら↓



旧平澤家住宅（松籟閣）

94 県内最古の民家・国指定重要文化財「旧長谷川家住宅」公開中です

国指定
重要文化財

長岡市

県内最古の民家・旧長谷川家住宅は、今年主屋再建から310年。豪壮な江戸時代の庄屋宅をお楽しみください。紅葉の状況によって「床みどり」または「床もみじ」もご覧いただけます。

期 4月1日（水）～11月30日（月）
 9:00～16:30（入館は16:00まで）
 休 なし
 展 旧長谷川家住宅
 所 長岡市塚野山773-1
 P 約80台

¥ 高校生以上 420(360)円
 小・中学生 210(150)円
 中学生以下 無料
 *（ ）内は団体料金(20名以上)

問 長谷川邸
 ☎ 0258-94-2518

関連サイトは
こちら↓



長谷川家住宅・新座敷の床もみじ

95 藤橋歴史の広場

国指定
史跡

長岡市

縄文時代晩期（約3000年前）の大集落「藤橋遺跡」のガイダンス施設です。石礫などの出土品と共に、復元住居や遺構の露出展示もご覧いただけます。

期 4月1日（水）～11月29日（日）
 9:00～17:00
 休 月曜日（祝日の場合はその翌日）
 展 藤橋歴史の広場
 所 長岡市西津町4157番地
 P 40台

¥ 無料
 問 長岡市立科学博物館
 ☎ 0258-32-0546

関連サイトは
こちら↓



藤橋遺跡 復元住居（掘立柱建物）

96 火焰土器発見90周年記念特別展「掘り出された火焰土器―近藤家と馬高遺跡―」

国指定
重要文化財

長岡市

「火焰土器」発見から90周年を記念して、発見者である近藤家をはじめとした馬高遺跡にかかわった人々と地域のつながりを中心に、火焰土器の軌跡を探ります。

期 9月19日（土）～11月8日（日）
 9:00～17:00（入館は16:30まで）
 休 月曜日（祝日の場合はその翌日）
 展 馬高縄文館
 所 長岡市関原町1丁目3060番地1
 P 46台

¥ 一般 200(150)円
 高校・大学生 無料
 *（ ）内は団体料金(20名以上)

問 馬高縄文館
 ☎ 0258-46-0601

関連サイトは
こちら↓



馬高遺跡出土「火焰土器」

97 長岡市立科学博物館 常設展示

国指定
重要文化財

県指定
有形文化財

長岡市

小瀬ヶ沢洞窟遺跡、室谷洞窟遺跡から出土した縄文時代草創期～前期（約15,000年前～6,500年前）の土器・石器をはじめ、市内外の遺跡からの出土品を展示しています。

期 通年
 9:00～17:00（入館は16:30まで）
 休 第1・3月曜日（祝日の場合は翌日）、12/28～1/4
 展 長岡市立科学博物館
 所 長岡幸町2丁目1番1号
 P 約300台

¥ 無料
 問 長岡市立科学博物館
 ☎ 0258-32-0546

関連サイトは
こちら↓



室谷洞窟遺跡出土品

98 新潟県立歴史博物館常設展示

県指定
有形文化財

長岡市

常設展示室「新潟県のあゆみ」の一コーナーとして木炭柳棺墓の剥ぎ取り資料を通年展示していますが、これに加えて出土品の壺等を展示します。

期 令和8年9月29日（火）～令和9年4月4日（日）
 9:30～17:00（観覧券の販売は16:30まで）
 休 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月28日～1月3日）
 展 新潟県立歴史博物館
 所 長岡市関原町1丁目字権現堂2247-2
 P 一般用 184台、大型バス 5台、おもしろいやう駐車場 4台

¥ 一般 520(410)円
 高校・大学生 200(160)円
 中学生以下 無料
 *（ ）内は団体料金(20名以上)

問 新潟県立歴史博物館
 ☎ 0258-47-6130

関連サイトは
こちら↓



柿崎古墓出土品

99 2026年度秋季テーマ展「堀直奇の系譜―椎谷藩と村松藩―」

国指定
重要文化財

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

長岡市

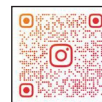
2026（令和7）年度末に新潟県指定文化財となった堀直奇像（狩野探幽筆）や、重要文化財の堀直奇知行宛行状（越後文書宝翰集）など、ゆかりの文化財を中心に、江戸時代の堀家の足跡を振り返ります。

期 9月19日（土）～11月3日（火・祝）
 9:30～17:00（観覧券の販売は16:30まで）
 休 月曜日（祝日の場合は翌日）
 展 新潟県立歴史博物館
 所 長岡市関原町1丁目字権現堂2247-2
 P 一般用 184台、大型バス 5台、おもしろいやう駐車場 4台

¥ 一般 520(410)円
 高校・大学生 200(160)円
 中学生以下 無料
 *（ ）内は団体料金(20名以上)

問 新潟県立歴史博物館
 ☎ 0258-47-6130

関連サイトは
こちら↓



堀直奇像（狩野探幽筆）

100 国指定重要文化財「木造愛染明王坐像」御開帳

国指定
重要文化財

小千谷市

重要文化財「木造愛染明王坐像」は、鎌倉時代後期に作られた檜の寄木造の木像です。頭に獅子の冠を戴き、忿怒の表情がいさいさと表現され、芸術的に大変優れていると評価されています。長い歴史の中で火災や中越地震を乗り越え、多くの人々に信仰されてきた木像を1日限定で御開帳します。

期 10月26日（月）
 9:00～16:00
 展 妙高寺
 所 小千谷市川井114

P 80台
 ¥ 無料
 問 妙高寺
 ☎ 0258-89-2529



愛染明王坐像

101 国指定重要文化財「星名家住宅」特別公開

国指定
重要文化財

十日町市

大規模かつ質の高い作りで、県内における大地主層の住宅の代表的な例として価値が高く、1991（平成3）年に重要文化財に指定された星名家住宅と国登録有形文化財の星名家住宅雪穴を1日限定で特別公開します。

期 10月17日（土）
時 ①10:30～11:30 ②13:30～14:30
③15:00～16:00
展 国重要文化財 星名家住宅
所 十日町市上野甲1045番地
P 15台
¥ 600円

問 十日町市教育委員会文化財課
☎ 025-757-5531
定 45人（各回事前申込15人×3回）
申 十日町市教育委員会文化財課
9月11日（金）～30日（水）
※定員になり次第締切
電話：025-757-5531 FAX:025-757-6998
E-Mail: museum.10@city.tokamachi.lg.jp



星名家住宅※通常是非公開

102 十日町市博物館秋季特別展「縄文の十字路 野首遺跡-「国宝 仮面の女神」が語る交流の深層-」

県指定
重要文化財

十日町市

2026（令和8）年5月に新指定重要文化財として答申された野首遺跡出土品を、長野県、群馬県、山梨県、福島県、新潟県内の遺跡から出土した国宝・重要文化財を含む土器や土偶とともに展示して、野首遺跡出土品の価値やその魅力に迫ります。

期 10月10日（土）～11月23日（月・祝）
時 9:00～17:00（16:30最終入館）
休 月曜日（祝日の場合は翌日）
展 十日町市博物館
所 十日町市西本町1丁目448番地9
P 44台 ほか大型バス3台

¥ 一般 600（500）円
中学生以下 無料
*（ ）内は団体料金（20名以上）
※特別展は別途観覧料金500円が必要
問 十日町市博物館
☎ 025-757-5531



野首遺跡出土火焼型土器 Photo T.Ogawa

103 笹山遺跡出土品

国宝

市町村指定
有形文化財

日本遺産

十日町市

縄文時代中期から後期と中世の集落跡からの出土品です。独特の造形美を持つ火焼型土器など928点が国宝に指定され、そのほかの出土品も市指定文化財に指定されています。

期 通年
時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（月曜日が祝・休日の場合は翌平日）、12月28日～1月3日
展 十日町市博物館
所 十日町市西本町一丁目448番地9
P 44台 ほか大型バス3台

¥ 一般 600（500）円
中学生以下 無料
*（ ）内は団体料金（20名以上）
※特別展は別料金
問 十日町市博物館
☎ 025-757-5531



笹山遺跡出土品

104 十日町の積雪期用具

国指定
重要有形民俗文化財

日本遺産

十日町市

カンジキやミノ、スッポンなど、豪雪地における衣食住関連の生活用具を中心に、雪深い十日町で営まれてきた人々の日常生活を物語る貴重な資料です。

期 通年
時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（月曜日が祝・休日の場合は翌平日）、12月28日～1月3日
展 十日町市博物館
所 十日町市西本町一丁目448番地9
P 44台 ほか大型バス3台

¥ 一般 600（500）円
中学生以下 無料
*（ ）内は団体料金（20名以上）
※特別展は別料金
問 十日町市博物館
☎ 025-757-5531



十日町の積雪期用具

105 越後縮の紡織用具及び関連資料ほか

国指定
重要有形民俗文化財

日本遺産

十日町市

十日町市で江戸時代に作られていた越後縮の製品をはじめ、生産・流通に関する資料です。十日町市博物館では他にも縄文時代から伝わる編布である「アングン」や越後縮裂見本帳など、織物のまちの歴史を伝える資料が多数展示されています。

期 通年
時 9:00～17:00（最終入館16:30）
休 月曜日（月曜日が祝・休日の場合は翌平日）、12月28日～1月3日
展 十日町市博物館
所 十日町市西本町一丁目448番地9
P 44台 ほか大型バス3台

¥ 一般 600（500）円
中学生以下 無料
*（ ）内は団体料金（20名以上）
※特別展は別料金
問 十日町市博物館
☎ 025-757-5531



越後縮の紡織用具及び関連資料／越後縮帳

106 県指定有形文化財「神宮寺観音堂、山門」

県指定
有形文化財

日本遺産

十日町市

観音堂は1781（元明元）年、山門は1763（宝暦13）年の上棟と考えられています。2つの建物は急勾配の茅葺屋根など豪雪に耐える造りになっており、これらを生み出した優れた技術集団がこの地方に存在したことを示しています。

期 通年
時 建物常時公開
休 なし
展 神宮寺観音堂、山門
所 十日町市四日町1300
P あり

¥ なし
問 神宮寺
☎ 025-752-3765



神宮寺観音堂、山門

107 まつだい郷土資料館（旧室岡家住宅）

市町村指定
有形文化財

日本遺産

十日町市

松代地域の池尻地区にあった旧室岡家住宅は、現在の位置に移築され「まつだい郷土資料館」として一般公開されています。内部には国指定重要文化財である「松茸神社」の資料をはじめ、雪国の民具や生活用具などが展示されています。

期 通年
時 10:00～17:00
休 火曜日、水曜日（祝日を除く）、年末年始（火水曜が連続した祝日の場合は翌営業日を振替）
展 まつだい郷土資料館
所 十日町市松代3718番地

P 20台
¥ 一般 400（300）円
小・中学生 200（100）円
小学生未満 無料
*（ ）内は団体料金（10名以上）
問 まつだい郷土資料館
☎ 025-597-2138



まつだい郷土資料館（旧室岡家住宅）

108 大棟山美術博物館（旧村山家主屋・表門）

市町村指定
有形文化財

日本遺産

十日町市

松之山地域の旧家「村山家」の旧邸宅で、豪雪地域における農家建築として高く評価されています。村山家は新潟市出身の作家「坂口安吾」と縁が深く、安吾の画譜や遺品、村山家が収集した書画・陶芸品などを展示しています。

期 4月下旬頃～11月上旬頃
時 9:00～16:00
休 火曜日、冬期積雪期間（11月中旬頃～4月中旬頃）
展 大棟山美術博物館
所 十日町市松之山1222番地

P 20台
¥ 一般 600（500）円
小・中・高校生 300（200）円
小学生未満 無料
*（ ）内は団体料金（20名以上）
問 （一財）大棟山美術博物館
☎ 025-596-2051



大棟山美術博物館（旧村山家主屋）

109 農と縄文の体験実習館秋季企画展「苗場山麓における自然現象と縄文文化」

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

津南町

津南町には、縄文時代草創期から晩期までの1万年以上の期間の遺跡が分布し、多様な縄文土器が出土しています。火焔型土器に代表される縄文土器の素材は、粘土と砂で、このような自然資源の利用は、若石、動植物など多岐にわたります。本展では、津南町から出土した縄文土器を中心に比較対象の資料も合わせて展示し、資源利用を紹介しています。

期 9月12日(土)～11月29日(日)
 9:00～17:00
 月曜日(祝日の場合は翌平日)
 津南町農と縄文の体験実習館 なじもん
 中魚沼郡津南町大字下船渡乙835番地
 200台

一般 300円
 高校・大学生 300円
 中学生以下 無料
 津南町農と縄文の体験実習館 なじもん
 025-765-5511



沖ノ原遺跡出土の火焔型土器

110 令和8年度 後期企画展「歴史の道八十里越 -江戸から明治へ-」

文化庁選定
歴史の道百選

魚沼市

魚沼市大白川に所在する「八十里越」には1843(天保14)年に改修された「天保古道」と1890(明治23)年に改修された「明治新道」の2つの道が存在します。2つの時代を対比し、八十里越がどのように変化してきたか展示します。

期 9月19日(土)～12月28日(月)
 9:00～16:30(最終入館16:00)
 年末年始
 魚沼市歴史資料館
 魚沼市今泉1488番地1
 広神会館1階
 30台
 30名 申 魚沼市歴史資料館、10月25日(日)～11月20日(金) 025-793-7782

一般 200(150)円
 高校 100円
 中学生以下 無料
 * ()内は団体料金(20名以上)
 ※入館料+資料代200円
 魚沼市歴史資料館
 025-793-7782



後期田代小屋跡の展示

111 令和8年度魚沼市歴史資料館企画展 歴史の道「八十里越」ギャラリートーク

文化庁選定
歴史の道百選

魚沼市

文化庁選定歴史の道「八十里越」企画展の展示解説を行います。

期 9月19日(土)/11月29日(日)
 11:00～12:00
 年末年始
 魚沼市歴史資料館
 魚沼市今泉1488番地1
 広神会館1階
 30台
 20名 申 魚沼市歴史資料館、11月28日(土)まで、025-793-7782

一般 200(150)円
 高校 100円
 中学生以下 無料
 * ()内は団体料金(20名以上)
 ※入館料+資料代200円
 魚沼市歴史資料館
 025-793-7782



歴史の道「八十里越」

112 令和8年「八十里越」講座「現地に残る建物跡」

文化庁選定
歴史の道百選

魚沼市

魚沼市大白川所在の歴史の道「八十里越」道中に存在する「田代小屋」を中心に解説します。

期 11月21日(土)
 10:30～12:00
 年末年始
 R8「八十里越」講座「現地に残る建物跡」
 魚沼市今泉1488番地1
 広神会館1階
 30台
 30名 申 魚沼市歴史資料館、10月25日(日)～11月20日(金)、025-793-7782

一般 200円
 高校 100円
 中学生以下 無料
 ※資料代200円
 魚沼市歴史資料館
 025-793-7782



後期田代小屋跡

113 「魚沼市内に残る北越戊辰戦争の痕跡」講座

市町村指定
史跡

魚沼市

魚沼市で繰り広げられた北越戊辰小出島戦争について、現地を辿りながら解説します。

期 10月3日(土)
 10:00～12:00
 年末年始
 魚沼市歴史資料館
 魚沼市今泉1488番地1
 広神会館1階
 30台
 30名 申 魚沼市歴史資料館、9月30日(水)まで、025-793-7782

一般 200(150)円
 高校 100円
 中学生以下 無料
 * ()内は団体料金(20名以上)
 ※入館料+資料代200円
 魚沼市歴史資料館
 025-793-7782



戊辰小出島戦争懐旧碑

114 県指定有形文化財「雲洞庵本堂」

県指定
有形文化財

南魚沼市

雲洞庵本堂は室町時代の永享年間(1429～1441年)、上杉憲実によって建立され、1707(宝永4)年に山崎の黒基内を棟梁として再建されました。上杉景勝や直江兼続も幼少期に修業したとされ、越後曹洞宗4か道場の一つとなっています。現在赤門(山門)の大修復中です。見学の際はご注意ください。

期 通年
 開門9:00～閉門17:00
 (12月～3月は開門9:30～閉門16:00)
 毎週水曜日(祝日・正月期間を除く)
 雲洞庵
 南魚沼市雲洞660
 40台

一般 500(450)円
 高校・大学生 500(450)円
 中学生以下 200(200)円
 * ()内は団体料金(20名以上)
 雲洞庵
 025-782-0520



雲洞庵本堂

115 県指定史跡「三国街道脇本陣跡池田家」特別公開(事前予約不要・無料)

県指定
史跡

湯沢町

三国街道に唯一残っている脇本陣跡池田家は江戸中期に建てられた建物です。通常(4月～11月)は、見学希望の際は事前予約をしていただき有料で公開していますが、特別公開の3日間は事前予約不要で無料公開します。

期 10月31日(土)～11月3日(火・祝)
 9:00～16:30
 三国街道脇本陣跡池田家
 南魚沼郡湯沢町大字三保
 4台(普通車)

特別公開期間は無料
 特別公開期間以外は一般300(200)円、
 中学生以下150(100)円
 * ()内は団体料金(15名以上)
 湯沢町教育委員会教育課
 025-784-2211



三国街道脇本陣跡池田家

116 県指定史跡「荒戸城跡」

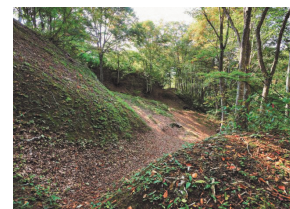
県指定
史跡

湯沢町

1578(天正6)年上杉謙信の急死後、景勝と景虎との跡目相継争い「御館の乱(おたてのらん)」が起こった時、小田原勢の侵攻を防ぐために上杉景勝が築かせた城跡です。積雪期以外は自由にご覧いただけます。

期 通年(積雪期を除く)
 荒戸城跡
 南魚沼郡湯沢町大字神立及び三保
 4台程度

無料
 湯沢町教育委員会教育課
 025-784-2211



荒戸城跡

117 新潟県指定有形文化財「村山家和算・天文学関係資料」ミニ展示

県指定
有形文化財 柏崎市

幕末から明治にかけて活躍し、「茨目（現在の柏崎市）の算者さん」として親しまれた和算家・村山慎治が遺した文献や測量及び天体観測器具を図書館でミニ展示して公開します。

期 10月1日(木)～10月31日(土)
※予告なく変更する場合があります。
平日：9:30～19:00
土日祝日：9:30～17:00
休 第3日曜日(公開期間中は10月18日)
展 柏崎市立図書館(ソフィアセンター)
所 柏崎市学校町2番47号

P 81台
Y 無料
問 柏崎市立図書館(ソフィアセンター)
0257-22-2928

関連サイトは
こちら↓



村山家和算・天文学関係資料(渾天儀)

118 柏崎市立博物館

国登録
有形民俗文化財 県指定
有形文化財 市町村指定
有形文化財 柏崎市

弥生時代中期の集落跡である下谷地遺跡(国指定史跡)で出土した、新潟県における稲作開始期の様相を示す資料のほか、専門的な玉作りが行われていたと考えられ管玉の一連の製作工具を展示しています。他にも、新潟県の上・中越地域で昭和30年代まで盛んに見られた貸穀と呼ばれる習俗に関する用具や、2025(令和7)年3月に県文化財に指定された「鍋屋町遺跡出土品」、遺跡出土資料などの市指定文化財を常時展示しています。

期 通年
9:00～17:00
休 月曜日(祝日の場合は翌日)
展 柏崎市立博物館
柏崎市緑町8番35号(赤坂山公園内)
P 約50台

Y 一般 420(330)円
中学生以下 無料
*()内は団体料金(20名以上)
※プラネタリウムは別途料金が必要です。
問 柏崎市立博物館
0257-22-0567

関連サイトは
こちら↓



柏崎市立博物館・人文展示室(考古)

119 国指定重要文化財「姫埼灯台」特別公開

国指定
重要文化財 佐渡市

令和8年9月4日に国の重要文化財に指定された「姫埼灯台」を、期間限定で特別公開します。

期 10月31日(土)、11月1日(日)
未定
休 なし
展 姫埼灯台
所 佐渡市両津大川
P あり(5台)

Y 無料
問 佐渡市観光文化スポーツ部世界遺産課文化財係
0259-63-5136
定 20名程度
申 佐渡市観光文化スポーツ部世界遺産課文化財係
申込期間：HPにてお知らせ
電話：0259-63-5136

関連サイトは
こちら↓



姫埼灯台外観・姫埼燈台館外観

120 蔵王遺跡出土品特別展示・発掘現場見学会

県指定
有形文化財 佐渡市

佐渡市内の発掘現場にて見学会を実施します。また、併せて県指定有形文化財「蔵王遺跡出土品」の一部を現場にて展示します。

期 11月23日(月・祝)
未定
休 なし
展 発掘現場
所 未定
P なし

Y 無料
問 佐渡市観光文化スポーツ部世界遺産課文化財係
0259-63-5136
定 20名程度
申 佐渡市観光文化スポーツ部世界遺産課文化財係
申込期間：HPにてお知らせ
電話：0259-63-5136

関連サイトは
こちら↓



蔵王遺跡出土品

121 佐渡市指定有形文化財「木造阿弥陀如来坐像」特別拝観

市町村指定
有形文化財 佐渡市

昨年度修理を終えた市指定有形文化財「木造阿弥陀如来坐像」を特別公開します。

期 10月3日(土)、10月4日(日)
未定
休 なし
展 大蓮寺
所 新潟県佐渡市羽茂本郷2075
P あり(5台程度)

Y 無料
問 佐渡市観光文化スポーツ部世界遺産課文化財係
0259-63-5136
定 20名程度
申 佐渡市観光文化スポーツ部世界遺産課文化財係
申込期間：HPにてお知らせ
電話：0259-63-5136

関連サイトは
こちら↓



木造阿弥陀如来坐像

122 日本遺産北前船カードラリー

日本遺産 上越市

北前船をテーマにしたカードラリーを実施しています。北前船にゆかりのあるスポットを巡り、全10種類の構成文化財カードを集めた方にコンプリートカードを贈呈します。

期 通年
カード設置場所により異なります
カード設置場所により異なります
各カード設置場所
各カード設置場所

P 各カード設置場所
問 上越市教育委員会文化行政課
025-545-9269

関連サイトは
こちら↓



日本遺産北前船カードラリー

123 上越市埋蔵文化財センター展示「発掘された中世の頸城 越後府中・春日山城を中心に」

市町村指定
有形文化財 上越市

上越市埋蔵文化財センターは市内の歴史に関する展示品のほか、調査室の窓からは整理や復元作業の様子を見ることができます。展示「発掘された中世の頸城 越後府中・春日山城を中心に」では、市指定文化財の織部柳図徳利を展示しています。

期 通年
9:00～17:00
(展示室入館は16:30まで)
休 火曜日(休日の場合はその翌日)、
年末年始
展 上越市埋蔵文化財センター
所 上越市春日山町1-2-8

P 50台
Y 無料
問 上越市埋蔵文化財センター
025-521-6280

関連サイトは
こちら↓



織部柳図徳利

124 釜蓋遺跡ガイダンス

県指定
有形文化財 上越市

斐太遺跡群は、弥生時代から古墳時代にかけて存在した拠点集落で、吹上遺跡、斐太遺跡、釜蓋遺跡の3遺跡からなります。釜蓋遺跡ガイダンスでは、釜蓋遺跡出土品と新潟県有形文化財に指定されている吹上遺跡出土品を展示しています。

期 通年
9:00～17:00
休 火曜日(休日の場合はその翌日)、
年末年始
展 釜蓋遺跡ガイダンス
所 上越市大和5-4-7

P 50台
Y 無料
問 釜蓋遺跡ガイダンス
025-520-7166

関連サイトは
こちら↓



吹上遺跡出土 玉類

125 上越市指定有形文化財「ライオン像のある館(旧直江津銀行)」公開

市町村指定
有形文化財

上越市

北前船で栄えた直江津の商工業を支えた明治期の銀行建築で、上越市最古の擬洋風建築です。建物を囲むれんが塀は、火災が多かった直江津の歴史を物語っています。

- 期** 4月～11月の土日祝日
※臨時開館日あり
時 10:00～17:00
(三八朝市開催日は9:00～17:00)
休 4月～11月の平日、12月～3月
展 ライオン像のある館(旧直江津銀行)
所 上越市中央3-7-31
- P** 船見公園駐車場をご利用ください
(170台、無料)
料 無料
問 上越市文化観光部 文化振興課
電 025-520-5629

関連サイトは
こちら↓



ライオン像のある館(旧直江津銀行)外観

126 上越市指定有形文化財「旧今井染物屋」公開

市町村指定
有形文化財

上越市

江戸時代末期に建てられた、上越市内の現存する町家の中でも最古、最大級の町家です。保存状態が良く、技術的にも意匠的にも洗練された雪都・高田の町家の特徴を今に伝えています。

- 期** 通年
時 10:00～17:00
休 月曜日(祝日の場合は翌日)、
休日の翌日
展 旧今井染物屋
所 上越市大町5-5-7
- P** 19台
料 無料
問 上越市文化観光部 文化振興課
電 025-520-5629

関連サイトは
こちら↓



旧今井染物屋内観

127 上越市指定有形文化財「旧師団長官舎」公開

市町村指定
有形文化財

上越市

1910(明治43)年に旧陸軍第13師団第3代師団長・長岡外史中将の邸宅として建てられた、上越市に残る数少ない明治期の和洋折衷の木造建築物です。レストランとしても活用しており、趣のある空間で食事をお楽しみいただけます。

- 期** 通年(1月～2月は金曜日、土曜日、
日曜日及び休日)
時 10:00～17:00
(1月～2月は10:00～16:00)
休 月曜日(休日の場合はその翌日)、
休日の翌日、12/29～1/3、
1月～2月の火～木曜日
- 展** 旧師団長官舎
所 上越市大町2-3-30
P 9台
料 無料 ※食事の料金は、レストランエリス
(TEL:025-526-5903)にお問合せください。
問 上越市文化観光部 文化振興課
電 025-520-5629

関連サイトは
こちら↓



旧師団長官舎外観

128 上越市指定有形文化財「高田まちかど交流館(旧第四銀行高田支店)」公開

市町村指定
有形文化財

上越市

1931(昭和6)年に建てられた当時では珍しい洋風鉄筋コンクリートの銀行建築です。内外観の特徴は建築当時の設計図面から変化しておらず、昭和初期の高田を代表した企業のあり方を今に伝えています。

- 期** 通年(貸館利用時は見学
できない場合があります。)
時 9:00～18:00
休 第2水曜日
展 高田まちかど交流館(旧第四銀行高田支店)
所 上越市本町3-3-2
- P** 隣接する本町3丁目駐車場を
ご利用ください。(有料)
料 無料
問 上越市文化観光部 文化振興課
電 025-520-5629

関連サイトは
こちら↓



高田まちかど交流館外観

129 片貝縄文資料館

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

上越市

上越市中郷区では、龍峰遺跡をはじめとした数多くの縄文時代の遺跡が見つかっていきます。片貝縄文資料館では、県指定文化財の龍峰遺跡出土品や小丸山遺跡出土の石冠(上越市指定文化財)などを展示しています。

- 期** 通年
※12月1日～3月31日は事前予約が必要
時 9:00～17:00
※午前9時から10時と午後4時から5時は職員が
常駐しないため、この時間に観覧を希望する場合は、
事前に中郷区総合事務所教育文化グループ
までご連絡ください
休 火曜日(休日の場合は翌日)、年末年始
- 展** 上越市片貝縄文資料館
所 上越市中郷区片貝92-2
P あり
料 無料
問 中郷区総合事務所教育・
文化グループ
電 0255-74-2695

関連サイトは
こちら↓



龍峰遺跡出土品

130 牧歴史民俗資料館

国指定
史跡

県指定
有形文化財

市町村指定
有形文化財

上越市

牧歴史民俗資料館は、宮口古墳公園にあり、古墳に関する資料や牧区の民俗資料を紹介しています。県指定文化財の木造男神坐像、木造女神坐像や宮口古墳群の出土品、市指定文化財の木造如来坐像などを展示しています。

- 期** 4月1日(水)～11月30日(月)
※平日に入館希望の場合は、事前に牧区総合
事務所教育・文化グループまでご連絡ください
時 9:00～16:00
休 12月～3月
展 牧歴史民俗資料館
所 上越市牧区宮口1483-1
- P** あり
料 一般 200(150)円
小中学生 100(80)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 牧区総合事務所
教育・文化グループ
電 025-533-5141

関連サイトは
こちら↓



宮口古墳群出土品

131 国指定重要文化財「浄興寺本堂」

国指定
重要文化財

上越市

浄興寺は、親鸞聖人が常陸国(現在の茨城県笠間市)に草庵を開いたことに始まります。寺地を転々と、上杉謙信公の招きで越後に移ったとされています。延宝年間(1673～1681年)建立とされる本堂は国の重要文化財に指定されており、宝物殿には県市指定文化財の親鸞聖人ゆかりの数々の宝物や謙信公ゆかりの品を展示しています。

- 期** 通年
時 9:00～16:00
展 浄興寺宝物殿
所 上越市寺町2丁目6-45
P 30台
- 料** 一般 500円
学生 400円
*()内は団体料金(20名以上)
問 浄興寺
電 025-524-5970

関連サイトは
こちら↓



浄興寺本堂

132 長者ヶ原考古館

国指定
史跡

糸魚川市

長者ヶ原考古館では、国指定史跡「長者ヶ原遺跡」をはじめとした市内の遺跡からの出土品を展示しています。

- 期** 通年
時 9:00～17:00(16:30最終入場)
休 12～2月の月曜日(祝日の場合は
翌日)、12月28日～1月4日
展 長者ヶ原考古館
所 糸魚川市ノ宮1383
- P** あり
料 一般 300(200)円
高校生以下 200(100)円
*()内は団体料金(20名以上)
問 長者ヶ原考古館
電 025-553-1900

関連サイトは
こちら↓



長者ヶ原考古館内展示の様子

133 県指定史跡「相馬御風宅」

県指定
史跡

糸魚川市

相馬御風は、早稲田大学校歌「都の西北」、童謡「春よ来い」など名曲の作者です。「相馬御風宅」は御風が日本文学界の発展と良寛研究に尽くした業績を永久に保存するため、家を当時の姿のまま残しています。

期 通年
🕒 9:00 ~ 16:00
休 月曜日・祝日の翌日、年末年始
※12月から2月までは
土・日・祝日のみ開館
展 相馬御風宅
所 糸魚川市大町2-10-1

P なし
¥ 一般 200円
高校生以下 無料
問 糸魚川歴史民俗資料館
📞 025-552-7471

関連サイトは
こちら↓



相馬御風宅外観

134 糸魚川歴史民俗資料館

市町村指定
有形文化財

糸魚川市

糸魚川歴史民俗資料館の通称は「相馬御風記念館」です。明治から昭和にかけて活躍した相馬御風の関連資料を中心に、相馬御風が収集していた良寛資料や御風と親交のあった人々の作品などを展示しています。

期 通年
🕒 9:00 ~ 16:00
休 月曜日・祝日の翌日、年末年始
展 糸魚川歴史民俗資料館
糸魚川市一の宮1-2-2
P あり

¥ 一般 400(300)円
高校生以下 無料
*()内は団体料金(20名以上)

関連サイトは
こちら↓



糸魚川歴史民俗資料館内展示の様子

135 塩の道資料館

国指定
重要有形民俗文化財

糸魚川市

塩の道資料館では、かつて塩の道を行き来していたボッカ、牛方などが運搬に使った民具706点(国重要有形民俗文化財)を中心に、地元に伝わる生活用具など、合わせて約2,100点を展示しています。

期 4月～11月の金土日祝のみ開館
🕒 9:00 ~ 16:00
休 月～木曜日、冬季
展 塩の道資料館
所 糸魚川市山口552
HP <https://www.johkohji.com/>

P あり
¥ 一般(中学生以上) 500円
小学生 100円
問 塩の道資料館
📞 025-558-2202

関連サイトは
こちら↓



ボッカ資料

文化財はどのように守り伝えられてきたの？

有形の文化財は、所有者や地域の皆様、市町村などが、代々その価値を次の世代に伝え、適切な周期で修理を繰り返しながら、今日まで大切に守り伝えてきました。中には、展覧会や建物の公開などで、私たちが見学できる文化財もあります。

また、祭りや伝統的な芸能・行事などの無形の文化財は、地域が一体となって行う中で、若い世代に受け継がれ、地域の誇りや連帯感を育むとともに、地域内外の人々が参加し、楽しむイベントにもなっています。



重要文化財旧長谷川家住宅の修理(長岡市)
長岡市提供

「日々の生活の中に文化財がある新潟」

新潟県内には、県内唯一の国宝「^{ささやま}新潟県笹山遺跡出土^{ふかばちがたどき}深鉢形土器」(57点)など、国や県・市町村が指定、選定、登録した文化財が約3,700件あります。また2024(令和6)年7月には、「^{さど}佐渡島の金山」が世界文化遺産に登録されました。県内にはバラエティに富んだ文化財が数多く残されています。

県内には多くの文化財がありますが、近年、少子高齢化や過疎化、新型コロナウイルスの感染拡大などの影響により、継承が難しくなっているものが見受けられます。一方で、地域の個性を表す文化財を観光やまちづくりに活かしながら、文化財を守り伝える動きも広がっています。

県では、「日々の生活の中に文化財がある新潟」を目指しており、多くの方から文化財に親しんでいただくことが、次世代にその価値を伝え、文化財を守り、活かしていくことにつながるものと考えています。

さあ、「にいがた秋の文化財一斉公開2026」へ！

「にいがた秋の文化財一斉公開」のホームページはこちら！

にいがた秋の文化財一斉公開 検索

https://n-story.jp/bunkasai/event_category/cate_cultural/
※各文化財の詳細地図も掲載しています。

